大正九年三月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 九月十八日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

國都は擧げ事變記念日を回顧

五萬の協和會員 盛大な記念式典擧行

再び確認す滿洲事變の意義

五年前の今月今日を想起する國都の催は十八日早曉から一齊にその幕を切つて落された午前七時コバルト色に晴れ渡つた

爽涼 の大氣をゆすぶつて上條部隊の〇〇機數台が國都の上空で鮮かな記念高等飛行の亂舞をトップに新京警備團の精鋭が五年前を想ひ起すにふさわしい壯烈な模擬演習を開始して市民を緊張させる、演習の終る頃から忠靈塔の秋季例祭が嚴かに執行され在天の英靈に感謝の赤誠を捧げる市民で附近を埋めつくされる、かくて行事の天王山とも云ふべき全分會四十六約五萬の會員を擁する協和會首都本部主催の九・一八事變記念式典が開始された、全分會員を八島小學校、西廣場小學校、大同公園、財政部及び三笠小學校の五つの式場に分けて新組織成れる協和會の意氣を高らかに示しそれぞれ司會者より開會の辭があつて日滿の式典委員よりこの日の深き意義を闡明した挨拶をなしそれより全會員三分間默禱、終つて別項の如き感謝決議をなし午前十時前後より一同既定順路により市中を行進し忠靈塔參拜を行ひ更に關東軍司令部を訪問し田邊首都本部長は首都本部を代表して植田關東軍司令官に決議文を捧呈し自由解散となつた、一方市内は

各戸 に日滿國旗高張提灯を掲げて業を休んで祝意を表し各活動常設館では關東軍製作〃亞細亞の先驅〃〃皇軍日本〃等を上映して在京軍隊一般市民に無料公開し要所〳〵には〃想起せよ九・一八〃と大書したアーチを設けるなど全市に事變氣分が漲つた

感謝決議

茲に九・一八五周年記念日を迎ふ、惟ふに斯の日は友邦日本が其の建國精神の精華たる八紘一宇の大理想の發動に基き幾多の尊き犧牲を拂ひ暴虐なる軍閥を擊滅し我滿洲帝國の基を樹てたる日なり、我等は此の最も有意義なる記念日に當り有邦日本に對し深甚なる感謝の意を表すると共に一層努力建國精神を發揚し國運の隆昌に獻替し以て有邦の鴻恩に酬ひんとす

康德三年九月十八日 滿洲帝國協和會首都本部

式典後相ついで 關東軍司令官訪問

感謝決議を手交す

忠靈塔の參拜を終へた各協和會分會は續いて關東軍司令官訪問の行進を起し、各分旗を先頭に會員は小旗を打ち振りつゝ新發路に出で、先づ十一時十分前八島小學校で式典を擧げた鐵發會社の一隊が到着、内、鮮、滿、漢、蒙は言ふ迄もなく異色ある寬城子白系ロシヤ人分會が共に大日本帝國萬歲を唱和し、王道樂土を謳仰する、五年前を回顧して實に彼等の感慨如何ばかりであつたであらうか、これに挨拶した軍司令官代理竹下大佐も更に協和會の使命に鑑み邁進せよと力強き訓辭を與へた續いて大同公園の一隊が中銀分會を先頭に到着、韓特別市長から軍司令官代理吉岡中佐に友邦日本の厚誼を感謝し并せて將來の重大責任を自覺する意味に於て首都本部會員一同の全く自由意志に基づく別項の如き感謝決議文を手交し萬歲三唱未だ終らぬ中に、早や西廣場の一隊が滿鐵ブラスバンドの奏する劉喨たる關東軍歌に歩武堂々前進し來る、軍司令官代理花谷中佐これに挨拶、續いて財政部、三笠町小學校の一隊が到着、内田中佐國分中佐夫々軍司令官代理として挨拶し十二時協和會首都本部の關東軍司令官訪問は滯りなく終了した、なほ滿洲國童兒團並に小學校中等學校生徒も同時に關東軍訪問、正門前にて大日本帝國萬歲を三唱して敬意を表した

各初等學校

この日市内八初等學校では午前八時三十分全校生徒が校庭に集合先づ國旗掲揚式が嚴かに擧行された、秋空高く飜る大日章旗を仰いで君ケ代奉唱後校長からこの歷史的記念日の意義、第二國民の覺悟について懇々と訓話があり各校とも元氣に校歌を合唱して同九時三十分五年生以上は日滿兩國の小旗を打ち振りながら校長以下全職員引率のもとに校門を出發、忠靈塔秋季例祭に臨んだ

警備團非常召集

新京警備團は十八日拂曉非常召集を行ひ青年學校も加はり五十嵐團長指揮の下に壯烈なる模擬演習を行ひ午前九時半頃から忠靈塔に參拜をなし西公園内滿鐵グランドに集結勇壯なる分列を行ひ五年前を回顧して大いに士氣を鼓舞した

モンテカルロ ミス東洋から 忠靈塔參拜

ダンスホール・モンテカルロ同カフェー部のダンサー、女給たち七十名は事變滿五周年の十八日正午秋季例祭執行の忠靈塔に打ち揃つて參拜しこゝろからなる敬弔の意を表した、カフェー・ミス東洋の女給連もこの日同じく忠靈塔參拜を行つた

滿鐵分會で 實戰參加者回顧講演會

協和會滿鐵分會の事件記念週間の行事實戰者の回顧講演會は十六日午後七時から西廣場校で開催したが多大の感銘を與へたので武田所長は更にこれを滿鐵全社員に聞すべく十九日午後二時から綜合事務所三階大ホールで事變參加實戰講演會を催すことゝなつた、講演者は左の如くである

南嶺の激戰を偲びて(加藤忠記)▲大興の戰を想ふ(樋宮庚平)▲題未定(菅谷作平)▲同(小野寺武治)▲飲まず喰はず寢ずの戰(石谷松枝)

九・一八事件を顧みて

國務總理大臣 張景惠

回顧すれば事變當時余は偶々奉天に滯在中であつた、當時余は東北政務委員會委員たると共に、東省特別區行政長官として舊北鐵附屬地行政權を管理して居たので、管轄地内の治安維持の責任を痛感し直ちに在奉日本要路と諒解を遂げ、同月廿一日急遽ハルビンに歸つた 歸るや否や在哈官民首腦者を召集して、徒らに輕擧盲動して人心を不安ならしめざるやう嚴重に戒告すると共に、事實に於て東三省の中央政權がその職能を失ひたる現狀に鑑み、官民代表者を選び取敢へず東省特別區治安維持會なるものを組織した、而して右維持會は管内住民の保護の目的のため邁進した 幸ひ余の微衷は管内官民の支持を得てハルビンの如き國際都市を始め管轄下主要都市は何れも秩序を保ち金融界に至るまで他所に見ざる良好狀態を維持するを得た、顧みれば事變前の滿洲は累次の關内出兵と虐政による人民の疲弊その極に達し東北政權に對する怨嗟の聲は野に滿ちて居たが然も民衆はその苦痛を訴ふるに途もなく他方國際關係殊に對日關係は將に最惡頂點に達して居た、幾千萬の生靈と數十億の國幣を犧牲として日本帝國が苦心經營せる在滿權益は東北政權不當の桎梏下に漸次後退を餘儀なくせられ、兩者の間に生ずる紛爭は日に日に加增するも一つとして圓滿なる解決を見ず心ある兩國當事者をして極度に焦燥せしめて居た、然も日本は態々内田康哉伯の如き元老を滿洲に派して、學良政權と和平折衝を試みんとせるも、飽くまで頑冥なる學良は關内に滯留して内田伯との會見の機會を作らず、余の如きも當時の實情を歎視するを得ず、時に北京に赴きて學良に對し、速かに對日關係の打開を監請せるも年若き學良は淺慮輕薄なる周圍の奸言に迷夢を醒さず、遂に九・一八の大事件の突發を見るに至つた 「掬水思源」の諺があるが、滿洲國發展の現狀を眼のあたりに見るにつけ九・一八事件は我が滿洲國三千萬民衆の永遠に忘る能はざる記念日たるの感を新たにするものである 然れども事變より建國當初に於て何人か能く今日の如き國家の實現を豫想し得たゞらうか、是れ正に天命であり、順天應人は天啓である 而してこの國運の隆昌を招來せる所以のものは畏くも皇帝陛下の御英邁なる天質によること勿論であるが、一方盟邦日本の不撓不屈の情義と我が國官民一致協力の致すところと確信するものである 我等は茲に再び天意を仰ぎ建國當初の感激を新にして宏遠雄大なる我が建國精神の發揚に對する過去五ヶ年間の努力の跡に更に眞摯なる省察を與へ、御聖旨を體して盟邦との間に一德一心の關係を顯現すると共に、五族員に協和一意聖業達成に邁進したき決心を愈よ深くするものである

日清戰役における 黃海大海戰回顧(二)

新京海友會長 岩坂李三郎

西京丸は舵に故障を生じて自由を失つた、その虛に乘じて敵の水雷艇福龍號は、けなげにも四七米突の近きに迫つて水雷を發射したので樺山中將以下何れも戰死を覺悟して居たが武運なく水雷は艦底をくゞつたので一同無事なる事を得たしかし夕刻頃になると敵の損害は愈よ甚大、提督旗を揭げた定遠のマスト、林總兵の乘つた、鎮遠のマストは我砲彈の爲めに中程から打ち折られ、且つ信號旗を悉く燒失したので各艦に對して號令する事も出來ず、今は各艦其自衛行動を取るより外に仕方がなかつた、そのうち前後より我艦の挾擊にあつた致遠(二千三百噸)は蜂の巢のやうに叩き潰されて空しく海底に沈み乘組員悉く艦と運命を共にした

×

間もなく敵の旗艦定遠に大火災が起り慘狀手に取る樣に見へたが、戰ひ利あらずと見たか、例の逃足早く濟遠先づ踵白波と逃げ出した、かうした事は直ぐ他にも傳はるもので續いて廣丙、廣甲、經遠、來遠、靖遠と云ふ順で續々大連方面へ逃走した、最後踏込み止まつたのは定遠と之れを守護する鎮遠及び一隻の水雷艇に過ぎなかつた、遊擊隊の吉野、浪速等の四隻は逃る敵艦を追ふて何れにも大損害を與へた、廣甲(千二百九十六噸)は大連灣口で坐礁して自ら爆破し經遠(二千九百噸)は擊破せられた、我本隊五隻に包圍せられて非常な苦戰に陷つた、定遠と鎮遠は何れも二百發以上の彈痕を留め、丁提督の如きも、遂に負傷するに至つたが、それでも怯まず惡戰苦鬪を續けて我に對抗した、殊に鎮遠艦長林總兵は、丁提督が唯一の力と頼む清國海軍切つての名將である、東郷平八郎は曾て安藝宮島の會見や仁川沖の再會より見て、彼を清國海軍中の傑物と折紙をつけてゐたくらひである、彼は凄まじい唸りをあげて身邊を飛び去る砲彈をも知らぬ顏にきつと艦橋上に突立ち上り、大損害せる定遠を護りつゝ勇戰奮鬪してゐたが、彼は次第に我艦隊の方に接近し來り我艦又猛進して旗艦松島との距離僅かに二千米突となるや、林總兵は砲術長を顧り見て、鎮遠得意の卅サンチ千里砲二門を松島に向け發砲せしめた鎮遠狙ひたがわず、巨大なる二個の鋼鐵榴彈は凄じい唸動をあげて、一彈は松島の下甲板に命中し爆發せずして舷外に落ちた、他の一彈は、四番砲の砲楯に命中して、轟然と破烈し砲身をくの字形にへしまげて、刎ね飛ばしたそうして此附近には澤山の裝藥が積まれてあつたので巨彈の落下と同時に、それ等が一時に爆發して噴火山の狀を呈した、それがため松島の甲板は血と肉とに依つて塗りつぶされてしまつた、海軍大尉志摩清直以下將卒二十八名は即死を遂げ二十二名の重傷者は日もなく死亡し四十六名の負傷者も可なりの重態であつた、忽ち松島の艦内には幾々たる黑煙があがり、一時其運命も危險に瀕したが防火隊の敏捷な活動は約三十分にして完全にこれを消し止めて、漸く無事なる事を得た、なほ此戰鬪に於て浪速は九發の敵彈をうけたが、一人の戰死者もなかつた世間ではそれを實船と云つて其幸運を嘆賞した

×

〃呼び止められし副長は、彼のかたへに佇めり聲を絞りて彼は問ふ、まだ沈まずや定遠は。〃此軍歌は實に此松島船上の光景を歌つた佐々木信綱博士の(勇敢なる水兵)の一節である、日露戰爭直後は勿論今尙ほ人口に膾炙せられ、ともすれば文弱に墮せんとする國民の心身振興の上に多大の刺戟を與へつゝある事は、世間周知の事實である、話は少々横道へ這入るが、餘りにも有名な此事について當時の有樣を大略述べてみようと思ふ、松島副長向山少佐は、大損害を受けた船内の各所に應急の措置を施して、負傷兵手當の狀況を見るべく、治療所へ行かうとして碎け飛んだ砲身の傍を通りぬけやうとすると、そこに一個の肉塊の如く轉んでゐた一水兵が身を起さうとして、もがいてゐるのを發見した、彼は火焰の爲め髮の毛は燒けちゞれて灰色となり骨は碎け肉は破れて、只秒一秒と迫る死を待つのみであつた彼は朦朧たる眼にも副長の姿を認めると、全身の力を絞つて(副長)と呼びかけた副長は戰死者とのみ思つて居たので意外にも未だ生きてゐたので、一層の痛ましさを感じながらぢつとそれに目をそゝぐと〃副長未だ定遠は沈みませんか?〃と微かな聲で聞いた、〃定遠か定遠は戰へないほどやられたぞ、あれあの通りだ〃、副長は猛火に包まれて、のたうちまはつてゐる定遠を指した、だが水兵の眼には、もうそれが見へぬらしかつた、〃やられましたかああ有難い〃水兵の顏には包みきれぬ悅しさか浮んだが、間もなくがつくりと落入つた〃こらつ確りせい〃、副長は進み寄つて彼を抱き起す樣にしたが、もう全く息を引き取つてゐるのを見ると、〃おゝもう駄目か〃とさすが猛勇の副長も暫し乍ら靜かに涙を拭くのであつた、此水兵が何者であつたか最近まで〃ハツキリ判つてゐなかつたが、當時松島の砲術長たりし土屋中將が松島の水雷長だつた、大村少將等に問合せて種々調査の結果三等水兵三浦虎次郎であると云ふ事が判明した

納骨慰靈祭に 侍從武官御差遣

皇帝陛下には十九日チチハルに於て擧行される納骨式及慰靈祭に通侍從武官を、又二十三日ハルビンに於ける納骨式及慰靈祭には金侍從武官を御差遣遊ばされることゝなつた

拓務省出張所長 岩月源一郎氏

拓務省滿洲移民の創始者として我國移民史上忘れてはならぬ人である新京拓務省出張所長岩月源一郎氏は本月初旬扁桃腺炎の爲新京滿鐵醫院に入院療養中であつたが、數日前より敗血症を併發し病勢俄かに革まり内地より馳せつけた嚴父及び妙子夫人等の手厚き看護も空しく遂に十七日午後二時同病院に於て永眠した、行年四十二、尙告別式は十九日午後二時日滿軍人會館で擧行される

人事往來

▲于芷山上將(軍政部大臣)十八日午後一時五十分ハルビンより
▲田邊秀雄氏(關東州廳警察部長)十八日午前大連へ
▲栗野正一氏(特產商)同ハルビンへ
▲安岡幸雄氏(商業)同奉天へ
▲中野忠雄氏(酒造業)同來京國都ホテル
▲森喜代八氏(日本鋼管會社)十七日午後大連へ
▲露口敬三氏(東洋自動車會社)同奉天へ
▲富田壽男氏(三菱商事)同大連へ
▲上野正七郎氏(會社員)同奉天へ
▲内田忠太郎氏(商業)同ハルビンへ
▲大矢進計氏(東滿人絹パルプ會社)同奉天へ
▲于琛澂氏(第一軍管區司令官)同來京國都ホテル
▲濱田榮右衛門氏(滿鐵)同
▲山地英之助氏(同)同
▲小原和吉氏(會社員)同
▲栗野正一氏(商業)同
▲富吉誠三氏(同)同
▲小山新一氏(會社員)同ヤマトホテル
▲北村喜太郎氏(同)同
▲櫻井啓三氏(同)同
▲近藤一郎氏(小野田セメント)同
▲國吉喜一氏(同常務董事)同
▲光谷堯氏(同社員)同
▲笠井光三氏(同)同
▲伊藤忠三氏(會社員)同
▲上田龍藏氏(大阪商工會議所)同
▲木村廉氏(京大教授)同

▲服部峻治郎氏(同)同
▲播本寅三氏(會社員)同
▲佐竹周爾氏(會社員)同
▲黑川精二氏(自動車業)同大和新館
▲中村孝廣氏(會社員)同新京ホテル
▲岸本元秀氏(官吏)同
▲高橋林吉氏(教師)同
▲小林峰次氏(辯護士)同
▲森脇頼雄氏(滿鐵)同吉田屋旅館
▲伊藤實氏(商業)同
▲伊藤興三郎氏(會社員)同
▲岡本陸次氏(外交官)同
▲代田治三氏(滿鐵)同
▲大西政吉氏(同)同
▲田端藤市氏(滿洲國官吏)同
▲小山貞治郎氏(出版業)同愛國ホテル
▲市瀬良胤氏(請負業)同國際ホテル
▲奥村純松氏(滿鐵)同
▲東吉次郎氏(アストン工業社々長)同
▲岩下正治氏(鑛業)同
▲國鹽長氏(請負業)同
▲堀橋兵七氏(商業)同西村旅館
▲之木光之助氏(鐵路總局員)同
▲佐藤齊氏(同)同新都旅館
▲山崎重雄氏(會社員)同富士屋旅館
▲猪俣清一郎氏(滿洲國官吏)同
▲見元縣氏(商業)同國華ホテル
▲木村照三氏(運送業)同
▲谷口卓氏(外務省官吏)同都ホテル
▲柏田忠一氏(拓大教授)同
▲貝沼一次郎氏(滿洲國官吏)同滿蒙旅館
▲齋藤孝平氏(商業)同梅屋旅館
▲松岡武文氏(滿鐵)同
▲佐藤四郎氏(醫師)同松屋旅館
▲橋田社治氏(會社員)同向陽ホテル
▲奥迫親一氏(同)同
▲藤井不可止氏(滿洲國官吏)同太陽ホテル
▲秋山卯八氏(福昌華工會社專務)同
▲西佐六八氏(松山高商教授)同奉天へ
▲岡村五郎氏(電業)同鞍山へ
▲鹽澤關東局警備課長 同大連へ
▲王之佑氏(軍政部參謀司長)同ハルビンへ
▲徐少將 同來京
▲瀨戶保太郎氏(大每顧問)十八日朝南行
▲染谷保藏氏(盛京大同社長)同

團體

▲大阪商工會議所主催團五十四名 十八日午前九時十分ハルビンへ
▲哈爾濱水運局管内愛護村長團三十一名 同
▲東京府立園藝學校視察團四十四名 同午後二時二十分奉天へ
▲朝鮮總督府講習所生二十六名 同二時奉天へ
▲新潟縣教育會視察團十一名 同四時ハルビンへ
▲京都府立師範生五十名 同四時奉天へ
▲吳驛主催團三十七名 同大連へ
▲陸軍大學生三十六名 同三時四十分來京
▲滿洲國ラグビーチーム十名 同午後八時大連へ
▲新京中央警察學校生十五名 同十時奉天へ
▲蒙政部教育講習所生三十八名 同十一時奉天へ

その日〳〵

□ けふ事變五周年を迎へて、國都は擧げて事變を回顧、詳しくは今夜十時廿八分である

□ 英靈永へに眠る忠靈塔秋季例祭、自ら詣で額づかざれば涙覺ゆるなし

□ 十九路軍撤退の報もあるが十二分に見とゞけてかゝること、急ぐ要なし

□ 總指揮蔣廷楷逃げ出しを報ず、上海事變といひ凡そ逃げ足の早い男の標本である

□ 日本人は中野氏一人と思ひの外日本婦人の生證據があつた、この上は議論の外なし

英靈永へに眠れと 忠靈塔秋季例祭

事變記念日のけふ嚴かに

式後各奉納催しに花咲く

侍從御差遣

武藤元帥以下二千二百六十二體の英靈を弔ふ新京忠靈塔秋季例祭は思出深き滿洲事變勃發記念日たる十八日午前九時から忠靈塔境內で盛大に

擧行 された、此の日祭場には鯨幕が張り廻らされ靈前には滿洲國皇帝陛下、植田關東軍司令官兼全權大使の眞榊を始め滿洲國各大臣、大使館關東局其他各機關民間代表から贈られた供物、花輪が所狹きまでに供へられ五色の吹き流しが靜かにゆらぎ壯嚴の氣あたりをこめてゐる、午前八時三十分頃より諸員續々と到着新京少年團の案內にて忠靈塔に向つて右側には板垣參謀長、今村同副長、濱田駐滿海軍部司令官守屋大使館參事官、武部關東局總長、中野總領事代理、各遺族等、又左側には滿洲國熈宮內府大臣、以下各部大臣、臧參議府議長以下各參議、張侍從武官、大達總務總長以下特任官等來賓着席を終れば八時五十五分祭典委員長小笠原中將、滿洲國皇帝陛下御差遣の連侍從武官相ついで着席、同八時五十八分諸員起立裡に植田軍司令官着席直ちに

祭典 は開始された、祭典は神主の修祓に始まり警ヒツ奏樂裡に降神獻饌ありて植村神官祝詞奏上、小笠原祭典委員長恭しく祭文を奏上、玉串奉奠に移り神職に次で小笠原委員長先づ玉串を奉奠し續いて起立のもとに植田司令官恭しく玉串奉奠更に全員起立裡に滿洲國皇帝陛下御差遣の連侍從武官玉串を奉奠、引きつづき遺族代表三橋康豐、陸軍代表板垣參謀長、海軍代表濱田駐滿海軍部司令官、大使館代表守屋參事官、關東局代表武部總長、滿鐵代表河本理事代理鯉沼兵士郎氏、滿洲國代表張總理代理大達總務廳長、傷病軍人代表吉田勉氏、在鄉軍人代表五十嵐分會長、官民代表中野總領事代理、聯合防護團代表武田聯合防護團長、國防婦人會代表守屋滿洲地方本部長、滿洲國々防婦女會長韓市長夫人等の玉串奉奠あり終つて撤饌昇神の儀行はれ最後に小笠原祭典委員長の挨拶があつて九時四十分頃意義深い祭典を閉じた、尙各代表の玉串奉奠半ば頃から新京警備隊、中村部隊、山縣部隊、末光部隊、上條部隊、米山部隊、新京衛戍病院憲兵教習所、海軍部隊、滿洲國軍隊、大使館、關東局職員在鄉軍人、國防婦人會、國防婦女會、日滿各學校、協和會等無慮十萬の團體參拜があり

終日 一般市民の個人參拜があり午後一時からは境內で柔劍道の奉納試合等が催され空前の盛況を呈した

記念碑除幕式 奉納催し

寬城子町會ではあす十九日寬城子戰跡記念碑除幕式執行後同記念碑前で角力銃劍術柔道劍道試合を行ひなほ藝妓手踊等の餘興を行ふ

朝鮮人青年 厭世自殺未遂

十八日午前七時半ごろ大同公園南門師範學校前賣店附近で一朝鮮人青年が阿片を多量嚥下して自殺を圖つてゐるのを通行人が發見、總領事館警察署員に通知した、署から係員が急行して興安病院に擔ぎ込み應急手當を施した結果一命は取とめた同青年は日本橋通り七十八番地熊平商行鐵嶺屯工場職人山本建次こと吳顯亭（二〇）とて吳はかねて朝日通り四十六番地朝鮮飲食店の女給に思ひをかけてゐたが二日前女から強くヒヂ鐵を喰はされて厭世自殺を圖つたものである

忠靈塔秋季例祭 （上）は植田軍司令官の參拜と（下）參列せる在京部隊

十九路軍撤退の確報未だになし

海軍中央部事態を嚴重監視

【東京國通】海軍中央部では出先海軍と常に緊密なる連絡を保ちつゝ北海事件の實地調査並に日支問題の解決に萬遺漏なき對策を講じつゝあるが十九路軍が北海より續々撤退しつゝあり、從つて事態が好轉の兆を見せつゝありとの報道に關しては十七日出先武官より何等確報なく、又北海方面に於る海軍よりも何等現地の狀況を報道して來ないので依然既定方針に基き强硬態度を持續しつゝ成行きを監視してゐる、即ち中央部としては支那側が出先海軍の警告にも拘らず表面樂觀的放送をなしつゝ實際に於ては十九路軍の現地撤退をなさず、外交折衝に於てもあらゆる遷延の好策を講ずるが如き不誠意な態度を持續する場合も豫想されるので若し支那側が從來の如き不信な態度を持續し、問題の解決を徒らに遷延せしめんとする意圖が明瞭になつた場合には、その時こそ何の容赦もなく斷乎實力行使の擧に出で我が既定方針を遂行せんとの態度を持續して居る

支那側調査員 香港發再び北海へ向ふ

【香港十七日發國通】「現地情勢報告の爲」と稱し我が調査員との協力を避けて廣東に引揚げた支那調査員凌士芬氏は吉竹總領事代理の强硬な抗議により再び北海に赴くため十七日午前十時香港出帆の福安號で出發した

中野氏の最後を齎し一日本女性脫出

覆ひきれぬ十九路軍の暴行

【上海十七日發國通】北海で殺された中野順三氏の外にもう一人日本人が居た、二年間アメリカ人の夫と娘の三人暮しで北海の地にあり事件突發の二日目の去る九月五日朝太古汽船瓊州號で娘と二人殆んど着のみ着のまゝで北海を脫出、廣東、香港經由十七日朝上海に着いた齋藤ふみ子さん（四二、假名）が北海のもう一人の日本人であつたのだ、齋藤さんは中野氏の死の報告と脫出の苦心をポツリポツリと語つた

三日夜八時頃中野さんの奧さんと長男の濤さんが驅けつけて來て中野氏慘殺事件の詳細が判明しました

×

三日夜七時半頃中野氏一家が二階の食堂で晩餐のテーブルを圍んでゐる時支那兵十一名が二階に侵入し來り中野氏に「貴樣は日本人だらう、こゝは貴樣の國ではない、日本に歸へれ、貴樣が此の土地に一人頑張つてゐるのは日本の軍事探偵に違ひない」と怒鳴つた、中野氏は「俺は北海に廿四年もゐる、之は俺の家だ、歸る必要はない」と應答した處支那兵は矢庭に棍棒、ピストル、長刀の兇器で中野氏を慘殺し後は屋內を手當り次第に掠奪「こゝにゐると一家皆殺しだぞ」と脅迫しながら引揚げて行きました、私が北海を出發する迄は死體は二階の一隅にゴロリと轉つてありました、八月初め十九路軍が北海市內に入つてより「日本人を追出せ」と書いた猛烈な排日ビラが軒並に貼られ市內は騷然としてゐました

南洋長官後任 北島殖產局長に決定

【東京國通】政府は豫て辭表提出中の林南洋廳長官の後任として拓務省殖產局長北島謙次郎氏を起用することに決定した、又殖產局長の後任は管理局長荻原彥三氏が昇格する事となり十八日の定例閣議に附議、左の如く正式決定する事となつた、尙ほ管理局長の後任は臺灣の人事異動と同時に決定する筈

任南洋廳長官　殖產局長　北島謙次郎
任殖產局長　管理局長　荻原　彥三
拓務次官　入江　海平
拓務省管理局長事務取扱被仰付
依願免本官　南洋廳長官　林　壽夫

上海近代科學圖書館長

【東京國通】外務省の對支文化事業の一として來る十一月一日から上海に設置される近代科學圖書館長は前東京朝日新聞經濟部長上崎孝之助氏に決定した

あす（十九日）

▲寬城子記念碑除幕式、午前十時
▲南嶺、寬城子戰死者供養、午後四時、大正寺
▲岩月源一郎氏告別式、午後二時、軍人會館
▲カメラハイキング品展第一日、驛前大興公司土產品陳列所
▲工藝座談會、午後五時半、大興俱樂部
▲天中軒雲月一行浪曲第一夜午後六時、公會堂

◇…今晩の主なる演藝放送…◇

▲六・三〇講演「滿洲事變滿五年の記念日を迎ふるに當り所懷を述ぶ」寺內壽一▲七・三〇〇琵琶瓜生代水▲七・三〇〇獨唱「ジョセランの子守唄」新人放送太田嘉憲外▲八・〇〇落語「お茶がこわい」（東京）金原亭馬三

天氣と氣溫

明日の天氣　南の風晴　一時曇
日の出　前　五時二二分
日の入　後　五時四二分
月の出　前　八時四八分
月の入　後　六時四六分
けふの氣溫　最高　二〇度八　最低　六度四

滿洲事變回顧 完

噴火山上に立てる附屬地を救ふ

當時在長春步兵第四聯隊長　現滿洲國民政部警務司長　子爵　大島陸太郎

嘗て私が滿洲にゐた當時は日本人と先住民族の間がどうもお互にしつくり融け合はずして或は日本人の安住を壓迫するとか又は商賣の邪魔をするとかいろいろいがみあつて面白くないことが幾度となく繰りかへされてゐた、しかしそれは過渡期に於けるほんの一時的の現象に過ぎなかつたやうに思はれる、今度滿洲に來て一番驚いた事は滿洲國の異狀な發展ぶりだ、つひ二三年前まで草茫々としてゐた曠野の中に立派な近代都市が建設され、四通發達せる交通々信網など先進國に劣らぬあらゆる文化施設がなされ廣漠千里の沃野には稔の秋に鼓腹する農民の和やかな姿が見られるなどすべての事象は事變前とは雲泥の相違である、在滿民族間に於ても昔のいがみあつたわだかまりなどあとかたもなく拭ひ去られて現在では各民族の大部分が滿洲國存立の眞意義をよく理解し又日滿不可分の關係をよく諒解し將來兩國の關係を益々密接にするために一致協力してゐることは容易にこれを看取することが出來るこれが私の最も愉快な點である、今後とも世界平和のため日滿不可分の實績を擧げるため各民族が一致團結して邁進することを願つて已まない次第である、然し滿洲國の一般狀態がかくも急速に整備進展してゐるにかゝはらず尙ほ一部の不心得者が存在し治安を攪亂の跡未だ根絕に到らず就中第三國の教唆をうけ尊き國民の生命を奪つてゆくが如き不祥事が時々起るのは誠に錢念に堪へない、この間違つた考へを持つ不心得者を皇帝陛下の建國の御趣旨にあるやうに同化させたいことはひとり私達ばかりでなく全國民の念願であらうと思ふ私としても今後大いにこの事について努力する覺悟であるそうして世界各國から笑はれないやうな立派な國家に仕上げる爲めに滿洲國官吏の一員として最後の御奉公を致したいと考へてゐる次第である

附記

大島陸太郎氏は當時長春駐屯步兵第四聯隊長である、九月十九日午前零時十五分旅團司令部より出動準備命令を接受した聯隊長子爵大島大佐は應急處置として直ちに佐々木少尉の一個小隊をもつて南廣場菊地少尉の一個小隊をもつて領事館警備に任ぜしめたが、再び下された旅團命令に基き午前一時二十分左記聯隊命令を發した

一、昨夜柳條溝鐵橋は支那兵により破壞せらる、步兵第二十九聯隊は夜半來奉天城を攻擊中なり
二、聯隊は只今より一部を以つて南嶺の砲兵營を夜襲し火砲を破壞し主力を以て兵營に緊急集合を行はんとす
三、第二大隊長は部下二中隊（第五、第七中隊）機關銃一小隊を率ひ成るべく速かに屯營を出發南嶺砲兵營を夜襲し火砲を破壞したる後可成速かに屯營に歸還すべし鳩六を附す
四、再餘の諸隊（既に派遣せる警備部隊を除く）は營庭に集合あるべし
五、余は聯隊本部に在り、傳達法、各部隊を集めて口達

聯隊長大島大佐

夜襲命令を受了した第二大隊長黑石少佐は時こそ到れりと勇躍する部下と共に午前三時十分名譽ある出陣の途に上つたがこの時大島聯隊長は出陣勇士の前に立つた、莊重な態度、慈愛籠る語調、將兵に對する最後の訓示を與へたのである

諸士が平素の訓練に於て磨き上げたる腕を以つて皇軍の意氣を發揮すべき時は今茲に到來したのである、聯隊長は殘餘の主力を率ひ諸士の成功を祈りつゝ奉天に向ひ前進する、諸士は勇敢機敏なる活動により必ずや成功を收め直ちに聯隊長に追及せよ、終りに諸士の成功と健康を祈る

▽…………△

この悲壯なる訓示によつてさらぬだに意氣衝天の將兵は更に勇躍雀躍南嶺に向つて行軍を開始したのである、午前三時五分軍命令に接し奉天行を中止した聯隊は一擧に寬城子を陷れるべく午前三時三十分步兵第四聯隊命令が下された、

一、奉天は目下交戰中なり我が第二大隊長の率ゆる部隊は南嶺砲兵營夜襲のため行動中なり
二、聯隊は主力を以つて午前四時三十分迄に寬城子兵營南西三百米附近に近接し同時刻寬城子支那兵營を奇襲し之が武裝を解除し直ちに屯營に歸還せんとす
三、第三中隊長は部下中隊を率ひ午前四時半までに寬城子東方兵營に對し同兵舍南方三百米の距離に近接し同時奇襲を實施すべし
四、第一大隊長は部下大隊（第三中隊を欠き步兵砲半隊及機關銃一小隊）を率ひ寬城子西側兵營に對して午前四時半までに同兵舍南方三百米の距離に近接し同時奇襲を實施すべし
五、機關銃隊長は機關銃一小隊、步兵砲半隊を率ひ長春寬城子道を行動し小銃部隊の强襲に移りたる後主として第一中隊を援助し得る如く射擊を準備すべし
六、第三中隊（一小隊缺）は豫備隊とす、寬城子道西側地區を第一大隊主力の後方を續行すべし
七、余は鐵道線路踏切に位置し爾後豫備隊と共に前進す
下達法各隊長を集め口達

步兵第四聯隊長大島大佐

▽…………△

かくて聯隊長の機先を制したる此の南嶺砲兵營の强襲寬城子の奇襲は見事奏功し恰も噴火山上に立てるに等しき長春は危地より救はれたのである

その當時の大島聯隊長は事變五周年にして今回滿洲國民政部警務司長として着任されたが同氏は當時の追憶に就ては〃滿洲國が今日の如き立派な國家となり各民族が日滿不可分の關係をよく諒解し將來兩國の關係を益々密接にするために一致協力してゐるのに自分としては當時の血腥いことを今更ら申述べるにしのびない〃とて事變當時のことには一切觸れずして前揭の如き所感を述べられたが血も淚もある武人の心づかひに感激させらるるものがある

▽…………△

なほ今日まで連載の事變回顧はこれを以つて完結することに致します、貴重なお話を提供されました各位に對し厚く感謝の意を表します

九月十九日 土曜 舊八月四日 甲辰 大安 危 氐宿

●一白の人　金談相談には口舌の伴ひ易き故注意すべし巳と庚と壬が吉
●二黒の人　萬事虚榮心を去り節約を守り勵むときは吉乙と巳と申が吉
●三碧の人　山氣を起すときは失敗あり投資にも亦注意巳と庚と丑が吉
●四綠の人　午前の注意深ければ午後は大に發展すべし乙と辛と丑が吉
●五黄の人　人との親みを失はざる樣注意せば吉日なり巽と未と乾が吉
●六白の人　人の事にて義に逸れば損失あり注意すべし申と巳と申が吉
●七赤の人　小を積みて大を爲さんことに心掛くるの日甲と乙と未が吉
●八白の人　押して進まんとする時は敵を求むる事あり甲と巽と乾が吉
●九紫の人　永久に亘る事を計畫するに尤も吉き日なり丙と丑と寅が吉

蘇子油の對歐輸出
高率運賃に惱む
――特産中央會、船會社に交渉――

蘇子油の國內消費稅實施後に於るアメリカの勢は樂悲何れとも見込みたゝず、日本の製油業者中には早くも蘇子油より他に轉換する兆あるに拘らず蘇子油の產地相場は高張つて居るため大連の當業者は靜觀見送りの感であるが、局面打開策として對歐輸出が考究され唯一の障害たる高率運賃の引下方を特產中央會及び當業者より對歐運賃同盟に陳情、內地側とても同樣運動する所あつて茲に一ヶ月、此間自家船腹利用の便あるワッサルドは蘇子油の對歐輸出を試みんとし北滿に於て大量の買付をなして居る、又邦商も歐洲より續々入註をみて居るが何分運賃高に妨げられ傍觀の外なく新穀の出廻り期を目前に控へ此儘に推移せば由々しき大事に至るやも知れず、よつて可及的速かなる運賃引下げ實施方を特產中央會及び當業者より運賃同盟に迫る事となり、十四日同盟加盟社たる郵船、商船兩社にその旨を通じ引下げ交涉開始後の同盟內の空氣に就て聽取した、郵船會社の言ふ所によれば右引下問題は協議進行中といふに止まり判然と成行を把握されぬが蘇子油運賃を引下げれば振り合ひ上他の種實油蠟出業者より抗議を受ける虞あり同盟としても餘程愼重考慮して居る模樣で大豆運賃と同樣の程度引下げは或は困難とするもそれに近い低減をみるに至るのではないかとの豫測が下されて居る、運賃同盟に於ては東洋を中心とする問題である限り上海運賃同盟が殆ど決定權を有して居るもの〻如くであるが上海同盟の加盟社は廿一社にして各社間の利害錯綜し今回の蘇子油運賃引下げに關しても容易に意見の一致をみないといふのが眞相らしい然し蘇子油輸出に邦船主中最も關係深い郵船が相當滿洲側の陳情運動に理解を有し好意を有つてる模樣であるから同社の斡旋と內地側の猛運動と相俟つて上海運賃同盟の意見が纏り次第ロンドンの同盟本部に移牒さるべく本部よりの正式回答の時期は約一ヶ月後となるものと期待される

朝鮮八月中の鹽販賣高

【京城支局】專賣局八月分鹽販賣高合計は二十七萬二千一百六十七圓で各所別販賣高を示せば新義州五萬九千四百三十二圓、鎭南浦四萬七千五百五圓、仁川五萬三千六百九十六圓、群山一萬三千四百九十四圓、木浦九千二百九十四圓、釜山二萬九千六百十八圓、元山二萬六千六百六十一圓、淸津三萬二千四百六十七圓である

優秀工事者に軍より感謝狀

本年度關東軍關係工事を請負ひに從事せる土木建築業者十組は其の指命工事の優秀なる成績を認められ去る十四日軍司令部では各組責任者を招致して感謝狀を授與されたが譽れの各組名左の如し

伊賀原組、松村組、大林組、松本組、淸水組、西松組、日滿土木、辰村組、日本舖道、大倉土木

甘珠爾廟の定期市
活況を呈す
日本商人の進出目覺まし

【ハイラル國通】本年度甘珠爾廟定期市は十六日より新巴爾虎左右兩翼旗合同の下に開催せられたが今度は日本商人の進出目覺しく包、天幕總數三百九十二を數へ家畜の共進會、馬政局の競馬等で地方蒙古人の出足も多く約一萬を算せられ活況を呈した、尙取引價格の標準價格は羊五圓から七圓、牛七十圓から百圓、馬六十圓から八十圓まで〻あつた

滿洲國產業の現狀を語る（三）
―農政の主要施政方針―

本年度農政上の主要施政方針を述べますならば、第一は農會制度の整備農會技術員の設置補助であります。農會は元來農民經濟の發展、農民智識の增進、農民生活の改善を爲して農業の發展を圖る爲のものでありまして、其の目的及事務は幼稚な農村に重要性があるのみならず農政上の指導機關たるものであります。又農會技術員を縣農會に於て設置する場合に政府は補助を爲し農業指導に當らせたいと思つて居ります。

第二は農事共同施設に對する補助であります。農事共同施設は農村經濟上極めて重要な事柄でありますが、我國の智識淺薄な農民は組合事業の利益を理解せず之を疎かにして居ますので、暫く試驗的に指定村に於て組合を組織し其の具體的成績如何により漸次擴張する方針であります。

第三は特產作物の改良增殖であります。大豆、高粱、煙草、柞蠶は我國村の主要生物でありまして大多數は輸出して居りますので之を獎勵し其の生產量を逐年增殖して利源を開くべきであります。

第四は病蟲害豫防の實施であります。每年農村は病の爲非常に減收しますので農民經濟に對する影響は甚だ大であります政府當局に於いては種子消毒、蟲害驅除を廣く宣傳致しますと共に、係官を實地に派して之が指導を爲し收穫の增大と農民の業に安んずる事を期して居るのであります

第五は我國の土壤氣候は各地差異がありまして從つて南滿北滿とは作物に相違を來して居るのでありますが斯樣な不同の環境內に於きましては當然試驗の結果に基いて農產品の生產改良を爲す事を必要とします、農事試驗場は漸次增設されつゝありますが本年度に於ては寧安農事試驗場を佳木斯に移轉致しました、又過般新に西豐縣に柞蠶種繭場の設立をなし作蠶界の發達を期して居ります。

第六には開墾に關する件であります。康德二年九月本部農務司內に墾務科の新設を見ることゝなり、開墾及土地利用に關する事項及農業土木並に農業水利に關する事項を所管すると共に、民政部拓務司と協力し招民の營農定着に關する事項を所管することゝなつたのであります。

然し乍ら農家百年の計を爲すには我國の現在に於ては農業の實態も未だ確實に闡明把握せられて居ないのでありまして、蠶業の基礎的調查機關たる臨時產業調查局の調查の完成を俟つて其の根本的政策を攻究樹立せんとしつゝあるのであります。

畜產に關しては日本の對濠通商擁護法の發動を契機として日本は今や確然と世界經濟ブロックに對立的立場を取るに至つたので、茲に友邦と一體に依存せる帝國の特殊性に鑑み、我國に於ける緬羊事業の開拓は兩國の國策として重大なる使命を持つことゝなつたのであります、政府は各關係機關と協力し將來の緬羊事業對策樹立の爲め先般日滿聯合畜產委員會を組織し、斯業の振興に種々研究を進める事となつたのでありますが、本部としましては緬羊改良增殖施設として朝陽及赤峰に緬羊改良場を設置して緬羊の改良、牧草の改良其の他の研究及技術的指導を爲すと共に他方主として錦州省に於て種緬羊の貸付及緬羊組合の組織等種々の施設を爲して居ります。

更に家畜防疫の爲には職員を各省公署に派遣駐在せしめて家畜防疫事務に從事せしめて居ります。將來は更に防疫員の增員を爲し農會、畜產組合、家畜交易市場等にも獸醫を駐在せしむると共に法規の制定、獸疫硏究所の設置等を目下計畫しつゝあります。又國內に於ける家畜賣買取引の統制を圖り其の圓滑公正を期する爲、本部は昨年關係各部と協議の上家畜交易市場法を公布施行して今後の家畜交易市場の處理の完全を期して居るのであります。又養豚改良獎勵に就ては康德元年以來暫行國有種豚貸付規則に依り改良用種豚の貸付を施しつゝあります。

水產に就ては目下の所は海洋漁業及淡水漁業の調查並に維持に力を向け從來の漁業制度の規整、漁業保護區域の設定等を實施して居ります。

土建ニュース

決定工事 ●大連鐵道事務所

▲入船町撒水所送水管布設其他工事 落札 一千八百五十圓 倚厚溫　一、八六五、〇〇 鈴木組　一、九一〇、〇〇 伊賀原組　一、九五五、〇〇 白川洋行

▲甘井子礦安棧橋張其他工事橋脚上部其他築造工事 單獨 五千四百十九圓三十七錢 福昌公司

●大連工事事務所

▲中央試驗所二十一號室建物屋根葺替工事 落札 二千二百二十五圓 柿崎組　二、三〇〇、〇〇 共進組　二、六〇〇、〇〇 井上組　三、二〇〇、〇〇 名越工務所

●大連市役所

▲敷島兒童遊園諸設備工事 指命 一千圓 長尾組

▲浪速町吉野町公設厠新築工事 指命 八千五百六十圓 寺本周次郎

豫告工事 ●建設局

▲京白線流線ポンプ室新設工事 開札 九月十四日

●日本赤十字大連病院

▲赤十字大連病院自動車々庫及看護婦宿舍浴室增築工事 開札 九月十九日

●大連保線區

▲大連營業所旅順支所貯炭場地均其他工事 開札 九月十五日

●建設局

▲梅河口驛構內土工橋梁新設工事 開札 九月十七日

決定工事 ●奉天鐵道事務所

▲新京小荷物取扱所前廣場舖裝其他工事 落札 二千八百八十圓 戶田組　二、九九〇、〇〇 松浦組　三、一九〇、〇〇 錢高組　三、一三〇、〇〇 大同組

▲張家堡鳳凰城間切土及盛土法面其地復舊工事 單獨 七千一百九十六圓四十六錢 三田組

▲湯張間切土及盛土法面其他水害工事 單獨 七千二百九十八圓九十五錢 長谷川組

▲龍湯間切土及盛土法面其他水害復舊工事 單獨 四千三十一圓五十錢 細川組

▲新京小荷物到着拔所前上家增築工事 單獨 八千九百五十圓 錢高組

▲勞古溝湯山城間河潜新設工事 單獨 三千七百七十六圓 荒井組

▲沙河鑽勞古溝間河川浚渫工事 單獨 四千八百六十二圓十錢 荒井組

▲興城溫泉ホテル改造其他工事 落札 一萬二千七百五十圓 華興公司　一二、八〇〇、〇〇 同興公司　一二、八八〇、〇〇 柿崎組　一三、四八〇、〇〇 荒井組

●國道局

▲哈爾濱々南線同濱南間國道築造工事 落札 二萬九千七百圓 大倉土木　三〇、四八〇、〇〇 鹿島組　三一、〇〇〇、〇〇 大林組　三三、六〇〇、〇〇 神谷組　三三、〇〇〇、〇〇 高岡組　三五、六〇〇、〇〇 鐵道工業

●市公署

▲幹線第六號路線一部道路築造工事 落札 一萬四千九百五十圓 三田組　一五、三七五、〇〇 大倉土木　一五、五〇〇、〇〇 神井組　一六、三五〇、〇〇 榊谷組　一六、七八〇、〇〇 鐵道工業

●製鋼所

▲撫順變電所增築部分コンパートメント築造工事 特命 六千四百六十一圓八十五錢 淸水組

▲工作所附近道路築造工事 特命 一千四百五圓 西川工務所

▲倉庫課倉庫建物七十七號移設其他工事 特命 一千八百三圓五十二錢 蔦井組

▲第三選礦工場排水管布設工事 特命 二千九百三十四圓八十五錢 高岡組

▲左燒結場排水管一部布設工事 特命 三百六十三圓三十二錢 高岡組

▲選礦工場變電所增築其他工事 特命 一千四百四十五圓七十錢 高岡組

▲製張製鋼工場雨水排水管一部布設工事 特命 一千五百五十五圓 高岡組

決定工事 ●新京保線區

▲大屯驛構內貨物ホームコンクリートブロック振替工事 一八三、四〇 島山組　二一〇、〇〇 阿川組　二九四、七〇 丸山組

右工事入札は豫定に就き本日午後二時再入札される

▲新京ヤマトホテル洗濯所燒ストーブ修繕工事 單獨 二百六十八圓九十錢 協和鐵工所

●營繕需品局

▲山海關壺盧島分關廳舍改修其他工事 落札 八千六百六十圓 草場組　一〇、四〇〇、〇〇 池內市川組　一三、八三〇、〇〇 福昌公司　一二、六〇〇、〇〇 伊賀原組　一三、六〇〇、〇〇 大倉土木　一三、九〇〇、〇〇 戶田組　一三、〇〇〇、〇〇 吉川組

▲山海關稅關壺盧島分關委任官宿舍新築工事 落札 四千八百二十九圓 福昌公司　五、三一〇、〇〇 大倉土木　五、二〇〇、〇〇 草場組　五、八四〇、〇〇 伊賀原組　五、八〇〇、〇〇 池內市川組　六、八〇〇、〇〇 戶田組　吉川組

▲安東省立林科高級中學校補修工事 示談 四千三百圓 久保工務所

▲哈爾濱種馬場廳舍其他新設工事電氣工事 落札 四千三百十七圓五十錢 弘電社　四、九五〇、〇〇 大連電業　六、四九〇、〇〇 野口電氣

義昌無線、京津電氣辭退

▲龍江省公署廳舍新設電氣工事 落札 五千一百二十圓 滿洲電機

▲自強街一部下水道築造工事 落札 八百八十八圓 岳南組　九四八、〇〇 井上組　九六一、〇〇 荻澤組　九八〇、〇〇 大信洋行

●中央銀行

▲錦縣支行門、塀其他工事 單獨 八千八百八十六圓 大倉土木

▲紙幣燒却爐築造工事 示談 三千二百五十八圓七十九錢 今井商會

●國都建設局

▲新發路井戶送水管切替工事 豫特 一百四十五圓八十六錢 荻澤組

▲新京鐵路局自動車庫前道路舖裝工事 單獨 三百圓 荻澤組

豫告工事 ●新京地方事務所

▲新京中學校テニスコート築造工事 開札 十九日午後二時

●市政公署

▲宮內府前道路其他舖裝工事 開札 十九日午前十時

●國都建設局

▲豐樂路外一街車道碎石舖裝工事 開札 十七日午前

▲金輝路附近第二區車道碎石舖裝並側溝築造工事 開札 十九日午前十時

▲東安胡合東隆禮路附近鐵管布設工事 開札 十九日午前十時

●市役所

決定工事

▲彌生町高等女學校溫室新築工事 指命 三千九百五十圓 前田組

▲中央公園藤棚修繕工事 隨意契約 八百圓 中野竹之助

●大連工事々務所

▲第十三回モルタル管製作工事 豫特 一百九十圓五十錢 木村淺吉

▲沙河口俱樂部煙突增設工事 豫特 二百六十一圓廿五錢 吉川組

▲霞町一一南二八社二五戶疊修繕工事 豫特 一百五十二圓二十錢 兒島組

▲眞金町二、一二、二二番地改造社宅排水工事 豫特 一百七十一圓二十錢 木村淺吉

●鐵道事務所

▲大連驛新築に伴ふ驛本家排水工事 特命 六百十九圓二十錢 高岡組

●地方部

▲大連稅關監查課日本室新築工事 落札 六千圓 倚厚溫　六、三〇〇、〇〇 伊賀原組　六、八四〇、〇〇 錢高組　六、九八〇、〇〇 草場組　七、一三〇、〇〇 今井組

▲新京汚水處理實驗設備假設工事 示談 二萬二千二百三十三圓 岡組

●哈爾濱鐵路局

▲哈爾濱驛構內模樣替に伴ふ排水溝新設工事 單獨 五千三百七十四圓二十錢 榊谷組

豫告工事 ●鐵道事務所

▲營口貯炭場諸設備增設其他工事 開札 九月十八日

●大連工事々務所

▲回春街內種社宅炊事場改造工事

▲霞町舊丁六、四、五、北向二十八戶を二〇戶に增改築工事 開札 十日

●滿鐵地方部

▲奉天第九小學校增築工事 開札 十九日

東北部滿洲は匪賊の巢窟たることに依つて土地の有望性は知られる、この地方から匪類を一掃して過剩なる日本の人口を移植し、殖產興業の途を圖ることは贅述するまでもなく、既に識者によつて企劃されつゝある▲たゞそれ限前の安きを偸んで將來の大計を思はざる跋扈によりてのみ此企劃が進捗しないのにではないか石敢當氏のこの論をいま聽く些か奇異の感もある、大連中心から今度は鐵道中心主義であらうか、老大の裡に複雜さもあるらしい▲「東蒙の包に立つ市思ひやる」

商況欄（九月十六日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	一九片一六分七
同先限	一九片一六分七
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四八留比八分三
米英爲替	五弗〇六仙八分三
米日爲替	二九弗六七仙
米支爲替	三〇弗二五仙
スチール株	七一弗〇〇
アナコンダ	四〇弗二分一
英日爲替	一志二片☐分三
英支爲替	一志二片一六分七
印日爲替	七七留比八分五

▲米棉

限月	相場
現物	一二仙三八
十月限	一一仙九八
十二月限	一二仙〇一
一月限	一一仙九九
三月限	一二仙〇〇
五月限	一一仙九九
七月限	一一仙八九

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二二〇留比
オームラ	一九六留比
ベンゴール	一五五留比

▲市俄古小麥　九月限 一弗一五仙八分五

▲カルカッタ麻袋　十二月限 一弗一三仙四　五月限 一弗一二仙八

金銀市況

●上海標金　本 寄 一一三〇、〇〇

爲替相場

▲上海爲替　▲日本向

各地株式市況

▲倫敦向　第一回賣買　第二回賣買
▲紐育向　第一回賣買　第二回賣買 三〇弗一八分一
▲阪神日米爲替　第一回賣買 二九弗八分五
▲阪神日英爲替　第一回賣買 三〇弗三分一

▲東京株式（短期）　東新　鐘新
▲大阪株式（短期）　滿鐵　大新
▲大連株式（短期）　大新　鐘新　東新　日產　日魯　五品　豆新　鈔新　東鐵　滿新　二新　日產　鐘新

各地商品市況

▲大阪棉糸　寄付　大引　九月限　十月限　十一月限　十二月限　一月限　二月限　三月限

▲大阪棉花　當限　先限

▲大阪人絹　當限　先限

各地特產市況

●神戶豆粕　九月限　十月限　十一月限　一月限

●哈爾濱大豆　九月限　十月限　十一月限　出來高 三五車

●同小麥　九月限　十月限　十一月限　出來高 七五車

新京區公示第二十號

新京警察署長ヨリ左記日割ニヨリ秋期種痘施行方ニ關シ告示アリタルニ付保護者及義務者ハ期日中ニ受痘セラレタシ

昭和十一年九月十五日

南滿洲鐵道株式會社新京地方事務所長　武田胤雄

記

種痘月日	時間	檢痘月日	時間	場所
九月廿四日	午後一時 午後三時	九月廿九日	午後一時 午後三時	白菊會館
九月廿五日	午前九時 午後三時	九月三十日	同	衞生館
九月廿六日	同	十月一日	同	同

大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用③三二二五　營業局專用③三三〇〇

發行人　十河榮
編輯人　松本勇忠
印刷人　永建内之介

事變記念日の意義を深めて

戰蹟訪問マラソン擧行さる

秋空高く晴れ渡り　颯爽戰士の鐵脚伸ぶ

何れ劣らぬ卅有二の韋駄天　勇躍爭霸の火蓋を切る

國都年中行事の華、協和會主監、新京體育聯盟、滿洲國體育聯盟主催、本社後援戰蹟訪問マラソン大會は十八日午後二時から擧行された、今日の榮冠を胸奧に秘めた三十二の韋駄天は午後一時までに出發點西公園正門前に集合係員よりバトンをうけ競技上の注意をうける、その間各チームの應援團一般觀衆雲集して場の周圍を黒山の如く取圍み〃頑張れ〃〃しつかり頼む〃など激勵やら應援歌で大いに氣勢を揚げ選手は戰はざるに既に敵を呑む

新京工學院(A組)の強走　堂々一着を占む

赤組一着は需品局(A組)チーム

かくて定刻第一走者がスタートにつけば正午後二時スターターの號音一發三十二のマーキュリーは大地を蹴つて一齊に飛び出した、西公園前をスタートした選手は途中沿道を埋める應援團、市民の聲援に送られて抜きつ抜かれつ必死の奮闘をつゞけ午後三時二十六分新京工學院A組は二十五キロを走破し萬雷の拍手を浴びてテープを切つた、所要時間一時間二十六分二十七秒前年の記録より約五分を短縮した、ついで協和チーム一時間二十八分五十二秒、三着一時間三十分廿七秒と續々ゴールイン、滿鐵消費組合B組の二時間六分廿秒を最後に一人の落伍者もなく全部到着した、かくて直ちに賞品授與式に移り各チームは正門前に整列賞品授與に先だち伯林オリムピツクから歸朝の途にある日比野マラソン王から一場の激勵の挨拶があつて赤、紫各一着から三着まで賞品と參加賞を、三着以下三十二着までそれぐ\參加賞を授與し大日本帝國萬歳を三唱して盛況裡に終了した、タイム順序は左の如くである

【協和會組】

赤

▲一着　需品局A（タイム一、三〇、二七）
▲二着　電々A（タイム一、三一、四〇）
▲三着　普通學校（タイム一、三三、〇八）
▲四着　需品局B（タイム一、三六、二〇）
▲五着商業學校A（一、三六、四〇）
▲六着　交通會社
▲七着　中銀
▲八着　商業學校B
▲九着　商業學校C
▲十着　電業
▲十一着　電々B
▲十二着　商業學校D
▲十三着　需品局C
▲十四着　滿鐵消費組合A
▲十五着　軍政部
▲十六着　地籍整理局
▲十七着　滿鐵消費組合B

【一般組】

紫

▲一着　新京工學院A（タイム一、二六、二七）
▲二着　協和（タイム一、二八、五二）
▲三着　ロートル（タイム一、三三、一五）
▲四着　寛城子A（タイム一、三四、一一）
▲五着　キリストB（タイム一、三四、一六）
▲六着　警察
▲七着　クロクロ
▲八着　スピード
▲九着　滿日印刷
▲十着　工學院B
▲十一着　中村部隊
▲十二着　モカ
▲十三着　金泰
▲十四着　大成號
▲十五着　キリストA

寫眞説明（上）三十二走者出發の刹那（下右）第一着新京工學院A組のゴールイン（同左）賞品授與式

杉本氏講演會

愛國婦人會本部囑託杉本講師の「家庭教育の實際」と題する講演會が二十日午後一時より室町小學校講堂において開催される、一般の多數來聽を歡迎する

カメラハイキング作品展覽會　けふから開催

會場は滿洲土産協會大廣間　一等作品は〃初秋の女〃

去る十三日（日曜日）南嶺戰蹟を中心とし附近一帶の景勝地に初秋の感覺を求めて總勢百五十名のカメラマニヤ參加のもとに盛大に擧行された本社主催カメラハイキングの作品展覽會はいよく\本十九、廿兩日に亘つて毎日午前九時より驛前ツーリスト・ビユーロー二階滿洲土産品協會大廣間において蓋を明ける、何れ劣らぬ御自慢の出品作品は約百五十點に及んだがこれが審査會は十八日正午から同會場で觀光協會關口、米良兩理事細川專任主事、馬場三揚社寫眞場主、加納日本文化映畫社營業部長、二宮亞東印書協會新京支部長等立合のもとに開かれ、嚴重審査の結果入選作品として一等より四等までをとり、等外佳作五點を採擇したが〃初秋の女〃（新京特別市義和胡同五〇〒宇宙公子氏作品）は總ての點において絶品とされ一等に推擧された、開場は作品の陳列、其他準備全くなり多數の來場を歡迎してゐる（寫眞は一等當選作品〃初秋の女〃）

事變記念日に　模範居留民表彰

かねて模範居留民として本紙に報道された新京特別市南嶺居住の西土戸一氏並に妻女和伊子さんの兩名は滿洲事變五周年記念日をトしその奇篤行爲に對して中野新京總領事代理、田中居留民會長、松田聯合町内會長、山野評議員、江口民會理事立合の上模範居留民として表彰され、なほ今後も日本國民として益々國家公益のため努力するやう激勵された

愛婦四縣聯合慰問代表　けふ來京

富山、石川、福井、滋賀四縣聯合愛國婦人會代表九名は皇軍慰問のため十九日午後三時着列車で來京するが、一行は翌二十日を軍司令部、衛戍病院其他各部隊の慰問に費し廿一日午前九時十分發列車でハルビンに向ふ

華麗秋宵に展がる　宛然火龍の彩り

日滿五千餘の學生參加して

行事の終曲を飾る　奉祝提灯行列

追憶未だ新な幾多の英靈が御國の爲に花と散つた滿洲建國史の第一頁を飾る九・一八事變記念行事の最後の催たる提灯行列は十八日午後七時から擧行された、星屑降るやうな初秋の

夕闇 をついて出發點忠靈塔境内に集つた日滿各中等學校生徒無慮五千、英靈眠る忠靈塔に衷心感謝の赤誠を捧げ隊伍堂々忠靈塔を繰り出した蜿蜒長蛇の火の波は協和會の大高張を先頭に關東軍々歌を高唱しながら新發路を東進して軍司令部前に出で萬歳三唱敬意を表し朝日通りを北進して總事館前で萬歳三唱、沿道の

人垣 を縫ふて東七六馬路國務院を經て大經路長通路を練つて宮内府前に到り奉祝の意を表し引返して日本橋通りを南廣場に到り萬歳三唱解散した

清秋を飾る豪華版　河合ダンス一行

本社後援　五年振りの來訪に人氣沸く

五年振りに渡滿した河合ダンス一行は大連常盤座における公演を未曾有の超滿員の裡に打揚げ、十六日旅順、十七、八の奉天、撫順を經て愈よ二十一日、二十二日兩日に亘り本社後援の下に記念公會堂において蓋々しく蓋を開けることになつたが、各地における白熱的好評を土産に河合ダンスのみが有する獨自の豪華陣容を整へて從來渡滿した同種のレヴユー團に比して總てに清新な一脈が流れてゐる事と現代藝術の粹を充分取入れてゐる點か特有の强味である、精選されたるプログラム内容も興味の深いものがあり待望久しい本格レビユー團迎へて絢爛麗美なるステージに展開するダンサー連の曲線美亂舞は正しく初秋を飾る大偉觀であらう、本社では愛讀者のために優待割引券を發行するから

らせいく\御利用ありたい（寫眞は河合ダンスの舞台面）

大朝村山會長一行來京

大阪朝日新聞社取締役會長村山長擧氏、刀根館營業局長、木村編輯局次長、松下販賣部次長、九州支社朝倉編輯局長蒲田營業局長の七氏は十七日門司出帆の吉林丸で渡滿、滿洲北支の皇軍將兵慰問の目的で奉天を經て來京梅田司令官を訪問二十五日午後六時からヤマトホテルに日滿官民を招待、飛行機で北滿を廻り更らに北支に赴き引返し朝鮮經由歸國の豫定

冬の生命線に備へて　貯炭場を新設

滿鐵營業所で石炭供給の萬全を期す

多の生命線、石炭の需要期を目前に控へて滿鐵石炭營業所では昨冬は兎角不足勝ちだつた石炭の供給に萬全を期するため今回、更に鐵西飛行場東側隣接地に廣さ約七萬平方米に亘る貯炭場を新設、既に新京保線區の手によつて線路の布設工事も完了したのでいよく\來る二十日ごろ炭繰が開始されることゝなつた、從來の東五條通北の東貯炭場に對し西貯炭場と呼ばれ貯炭量は東同樣約六萬噸である、國都の人口増加による需要の著増を見込し、圓滑な供給を圖らんとして新設されたものであるが、同營業所の話によると昨冬の五十二萬噸の需要に對し今年は恐らく六十萬噸を突破することは明らであるが平時東西合して十二萬噸の貯炭があれば一日の需要が昨年の二千五百噸から三千噸に飛躍しても約四十日間は炭田からの補給がないとしても大丈夫であり、今冬からは絶對に市民に寒い目はさせませんと語つてゐた

日比野マラソン王　講演會開催

滯京中のマラソン王日比野寛氏は十八日本社後援戰跡訪問マラソン大會の名譽審判長としていろく\指導にあたつたが、十九日は午後二時から大

商業學校に怪盜現はる

脱いだ制服から現金消ゆ

新京商業學校に怪盜現はる、十七日午前九時から同校では全校生徒西公園グラウンドで競技會を開催し午後三時ごろ終了した、終つて教室へ洋服着替へにかへつた一年生の一生徒が藁口の金錢全部何者かに拔きとられてゐるのを發見擔任の先生に屆出で他の生徒も一應調べてみると五六名の財布がいづれも空になつてをり一年各組、二年各組の生徒で十數名の被害者が私もくと屆出でた、屆出にあり新京署では極秘裡に嚴重犯人捜査中である

新京工學院の秋季運動會

新京工學院校友會では二十日午前九時から新京公學校々庭に於て第三周年記念運動會を開催する、但し雨天の際は順延

〃ク〃〃〃　赤帽間違へる

ハルビン麥酒會社重役東京市澁谷區常盤松町七十八番地河野二男氏は商用のため十七日午前八時五十分着急行列車で大連から着京したが、たゞ一つの手荷物、正隆銀行新京支店二千五百圓記入の預金通帳、金原銀行貸出擔保預證、ライカ寫眞機一個（時價六百五十圓）、合洋服一着（時價百五十圓）ハルビン麥酒會社重要書類その他在中の薄茶色長さ二尺程度のボストン手提を請はれるまゝに赤帽に託ねて二等車からホームに運ばしたのが不覺だつた、ヤマトホテルに入るべく續いて降りた河野氏が不圖見ると置かれた筈の手提が何處を捜しても見當らずほんの束の間に消え失せてゐるので驚いて其旨驛詰所丸山巡査に屆け出た、八方手を盡くして捜査の結果、右手提を運んだ赤帽が九時十分發ハルビン行の一外人の荷物と誤り、大トランクの上にのつけて車内に持ち運んだ事が判明したので早速陶頼昭驛に手配同午後三時四十分着列車で大事な手提は河野氏の懷に返つて來たが警官の機敏な處置にひどく感激の體だつた

寛城子戰蹟記念碑　けふ除幕式擧行

戰没者の慰靈祭兼ねて盛大に

滿洲步四會主催寛城子戰蹟記念碑除幕式並に慰靈祭は十九日午前十時から思ひ出深い寛城子に於て擧行される當日は午前十時から除幕式十一時から慰靈祭が行はれ本社後援奉納武道試合は、柔劍道銃劍術等各の二十組づつの出場者あり相撲も全市の選手が擧つて出場するので盛大が豫想される、なほ新京料理屋組合、ダイヤ街三業組合からの藝妓手踊りも數組あり多數市民の參拜を希望してゐる

経路兩級小學校に於て滿洲國側各學校體育關係の教師に對し體育講演旁々日比野走法について講習を行ふことゝなつた、なほ新京體育聯盟大滿洲帝國體育聯盟では同氏が多年體育に貢獻せる功に對し記念品を贈呈することゝなつた

馬車を避けやうとして　人を轢く

十七日午後十一時ごろ入船町三丁目長谷川組土手義忠（三五）がトラツクを運轉し大經路を疾走中四馬路との交叉點に差しかゝつたところで前方の客馬車をさけんとして人道を通行中の西三馬路二號理髮師劉恩海（一九）及び馮永恩（二四）に自動車を突つけ劉は即死を遂げ馮は顔面その他數ヶ所に全治十日間を要する擦過傷を負はせ深町醫院に擔ぎ込んだ

農業實習の益金を　軍警慰問に寄附

范家屯小學校兒童で組織せる范家屯少年赤十字團員は本夏季の農業實習で得た收益金から若干を軍警慰問金として日本赤十字社新京支部を通じて寄附した

五十嵐組新築ビルの上棟式

市内八島通り四〇番地五十嵐辰豐氏は豐富なる新潟の物産を新京に安價に販賣する目的から、憲兵隊司令部隣りに約六百坪の大ビルデング建設中であつたが工事も漸く進み十九日午後四時上棟式祭を擧行することゝなつた

人事往來

▲森田勝夫氏（建築業）牡丹江より午前八時
▲速田正雄氏（工業）撫順より　同
▲吉田十九三氏（滿鐵社員）大連　同
▲青山勝藏氏（材木商）吉林より午後五時

航空往來

▲菅井歩兵少佐　十八日午前ハルビンより
▲田中交通監督部長　同
▲大竹少佐　同
▲稻富彌三郎氏（滿洲國官吏）同奉天より
▲吉丸常一氏（會社員）同
▲松井航空會社員午後ハルビンへ
▲中川正左氏（官吏）同チチハルへ
▲山形憲兵少佐　同ハルビンへ
▲東條憲兵隊司令官、同
▲佐藤憲兵大尉　同
▲後藤忠三氏（商人）同
▲市瀨氏（銀行員）同
▲見山氏（同）同
▲春木種夫氏（住友電氣）吉林へ
▲皆吉大太郎氏（同）同
▲鶴岡保氏（日本電氣）同
▲松井久八氏（學校長）同
▲村田義吉氏（同）同
▲根木準之助氏（同）同
▲太田久義氏（同）同

回轉

北海事件の現地調査に向つた我が調査員の上陸を飽くまで阻止してゐた▲十九路軍の總指揮蔡廷楷は南京政府の要求により撤退を開始し香港に逃げ込んだ▲調査は出來ず我が方からは嚴重せきたてられべソをかいて廣東に引返してゐた支那側調査員もやつと腰をあげて北海に乘り込むことゝなつた▲これでいよく\双方の調査は開始されるであらうがどうせなまずるい支那のことだ▲どんな手を用ひて證跡をイン滅してゐるか分らない、我が方の調査にぬかりはないだらうが徹底的眞相を極めて貰ひたい▲國都の九・一八事變記念行事は年一年盛大にそして精神的に行はれてゆくことは洵に結構な事だ▲忠靈塔の例祭に參拜した團體個人の數は十萬を超したであらう▲中でも目にたつたのは滿人側の參拜者が非常に多くなつたことだ▲これ即ち日滿不可分關係が益々深まり行く證左で誠に喜ぶべき事象ではある

社説

協和會の根本精神
新しい闡明の意義

一

滿洲帝國協和會の根本精神について、昨日われらの最高指導者は新しく闡明する所があつた。それは先づ滿洲帝國に於ける政治の特質を明確に規定したのである。すなはち「民主主義的議會政治の轍に傚はず、專制政治の弊に陥らず民族協和し正しき民意を反映せる官民一途の獨創的王道政治を實現す」と。この理想はこれまでにも諸般の機會に宣揚され來つたところであり今日並びに將來に於いても堅固としてこの理想がめざされることがこゝに確認されてゐるのを見る。正しい民意を反映する獨創的システム、その守成こそがこの國の政治の大きな課題である。そのためにはなほなさるべき多くの事があるであらう。

二

協和會は滿洲建國の過程の中から生れ出た。それは國家機構の一部として存在する。「建國精神を無窮に護持し國民を訓練しその理想を實現すべき唯一の思想的、教化的、政治的實踐組織體なり」こゝにそれに課せられた使命、その持つ性格はこの上もなく明瞭にされてゐる。「建國精神の政治的發動顯現は滿洲國政府に據りその理想的、教化的政治的實踐は協和會に據るべく民意の暢達之に依りて期すべし」――かかるものとしての任務の遂行は、今や全國的に組織を擴充した各分會の實踐力にまつものであるとせねばならぬ。全國を覆ふ單位體たる各分會によつて、建國精神がその日常實生活のうちに發揮されねばならぬのである

三

政府と協和會との關係について「協和會は政府の從屬機關に非ず、對立機關に非ず、政府の精神的母體なり、政府は建國精神即協和會精神の上に構成せられたる機關にして其官吏は協和會精神の最高熱烈なる體得者たるべきものなり」と詳說されてあることは從來その間に存した不徹底性を一掃してゐる。「政府の精神的母體」――この語は、政府を保持信頼し獻身的に之が發展を祈念し之に働きかくること眞の母と同しいと說明されてゐる。兩者は異體同心のもの、道義に基いて兩者協力各々その特徵を發揮し、建國精神を永遠に顯揚すべきものとされてゐる。「眞の協和會員が政府に入り又は野に在りて政治經濟を指導し思想を善導し建國精神を以て全國民の動員を完成する時王道政治の實現は期待せらるべし」この結語の意味するところは遠大である。それは全民參加してなすべきこの偉業に向つての決然たる覺悟を要求してゐるものである。この新しい闡明は正しく生かされねばならぬ。

滿洲事變後躍進せる 日本の對滿投資
今後の滿洲產業全面的期待

滿洲事變後の滿洲產業開發は殆ど日本資本の進出によつて行はれて來た、事變當初には日本の在滿諸權益の擁護

確保 にあつたが滿洲國建國によつて日滿不可分關係確立されるに及び之が更に進んで飛躍的發展を遂げるために巨額の日本資本の進出をみるに至つたのである、元來滿洲は各國勢力の角逐する植民地市場であつたゝめ民族資本の蓄積殆どあるべきものがなく、張政權の崩壞と共に支那資本の引揚げとなり、日本資本を誘致する以外に滿洲產業の開發經營は望み得ないところであつた、先づ事變前の投資狀態からみると昭和六年末現在の日本の對滿證券投資は

△株式

1滿鐵資本金　四億四千萬圓中拂込濟み三億八千七百十五萬六千圓

2其他諸會社　日本法人株式投資總額二億七千十二萬八千圓中滿鐵關係投資一億四千九百四十萬圓を差引けば純投資額は一億二千七十二萬八千圓となる滿洲法人株式に對する投資なし

△社債

1滿鐵社債　昭和六年末迄に於て日本で募集した總額は五億四千五百萬圓でこのうち償還額二億六千八百萬圓を差引けば六年末現在高は二億七千七百萬圓である

2其他諸會社　金福鐵路公司の二百萬圓、本溪湖煤鐵公司の二百萬圓、東省實業株式會社百八十五萬圓、合計五百八十四萬圓である

この上證券投資に准ずべき借入金として滿鐵社債關係借入金を七百七十五萬圓と推定すれば昭和六年末現在の日本對滿投資總額は八億三千七百五十三萬六千圓でその內七億千九十萬六千圓は滿鐵關係投資であつた然るに事變後の對滿投資は對滿事務局の

調査 によれば次表の如く九億五百七十一萬二千圓となつてゐる、

(單位千圓)　(自昭和七年 至昭和十年)

項目	金額
滿鐵株金拂込徵收	一三八、〇〇〇
滿鐵社債純增加額	三三五、一〇〇
滿鐵借入金	三五、〇〇〇
滿鐵並滿洲國關係會社社債及借入金純增額	七一、〇三五
新設會社株金拂込	一四一、〇九〇・二
滿洲國借款	二〇、〇〇〇
滿洲國建國公債	三〇、〇〇〇
滿洲國北鐵公債	六〇、〇〇〇
滿洲國北鐵借入金	一五、四〇〇
滿洲國特別事業公債	一〇、〇〇〇
合計	九〇五、七一二・二

また滿鐵經調調査によれば

△國債(滿洲國)

事變前	――
事變後	九八、〇〇〇
合計	九八、〇〇〇

△社債

	滿鐵	其他
事變前	二一六、〇四二	五、八一五
事變後	二九六、三四八	七三、一四一
合計	六一二、四〇〇	七九、〇〇〇

△株式

	滿鐵	其他日本法人	滿洲法人
變前	二八七、一五六	一二〇、七三八	――
變後	一九七、〇五二	一〇一、三〇五	四一、八九六
合計	三八四、二〇八	二二一、〇四三	四一、八九六

△證券に準ずべき借入金

	滿洲國	滿鐵	其他
變前	――	七、七五〇	――
變後	三三、四〇〇	六七、二五〇	一四、一二九
合計	三三、四〇〇	七五、〇〇〇	一四、一二九

△總計

事變前	八三七、五三六
事變後	九二三、五三〇
合計	一、七六〇、〇六六

となつてゐるが、その他個人商店關係八千百卅五萬八千圓不動產投資千四百四十六萬一千圓を加へると事變前後を通じて日本の對滿長期投資(康德二年末現在)は十九億千七百十萬九千圓と推定される以上日本の對滿投資を概觀するに最も注目を惹くものは滿鐵關係投資が絕對多數を占めてゐることであるが

目下 日本資本の吸收によつて行はれつゝあるものは產業開發の基礎的工作たる鐵道、道路、電信、電話、電氣並に市街建設廳舍新築等公共的土木建築事業を主として居り、この基礎工作の上に今後滿洲產業の全面的發展が期待される次第である

小氣味よい程の發展振りに驚く
三年ぶりで來京の瀨戶保太郎氏語る

かねて滿洲視察に滯京中だつた新聞界の有力者瀨戶保太郎氏は十八日午前七時發ひかりにて歸阪の途に就いたが、往訪の記者にヤマトホテルにて左の如き感想を洩らした

三年前に比較すると誠に小氣味好いばかりの發展の仕方である、海のものとも山のものとも分らぬ樣だつた尨大な都市計畫が、斯の如く順調に進行した事は慶賀に堪ない、當事者の心持もさぞ滿足せられてゐる事であらう、全く夜明け前と言つた感じであり、我々にとつても將來の見透しがはつきりつくわけである、滿洲市場は既に充分獨立の可能性があるものと信ずる、我々は滿洲市場を單なる海外の貿易地とみる事は間違ひで、日本は東京を中心として北海道、樺太をふくむ關東市場と、大阪を中心とし中國山陰、九州を範圍とする關西市場と滿洲市場は同格であると見る可きである商、工業者も現在では充分やつて行けるはずだと思ふそれにしても國都に人材を多く集合させるためには此の小住宅難を一刻も早く緩和しなければならぬと思ふ衣食に關する物資は比較的平均して來た樣だが、依然として住宅難が續く樣では風致上よりも我が國古來の美風を破壞する事となるから此の點は是非とも多大な考慮の必要があると信ずる

二次監獄長會議

司法部では治外法權の全面的撤廢準備のため法規の制定並に諸制度の刷新に大童となり曩に法院組織法を施行し之が趣旨を徹底せしめるため全國司法官會議を開催したが、更に今回は行刑制度刷新のため十六日より三日間日滿軍人會館に於て第二次監獄長會議を召集する事となつた、第一日は午前十時より最高法院長、最高檢察廳長、關東憲兵隊司令官代理、關東刑務所長、朝鮮新義州刑務所長、新京地方法院長、新京地方檢察廳長等列席の下に開會、馮司法部大臣の訓辭に次ぎ來賓總代として最高檢察廳長の祝辭あり、午後は一時より古田司法部次長より綱紀肅正、治外法權撤廢準備、豫算運用作業經營、刑務官の訓練等に就き王行刑司長より行刑實務に就て指示があり午後四時閉會した、第二次監獄長會議に於る司法部大臣の訓示大要左の如し

惟ふに拘禁は刑事手續の實行を確保し、刑罰の內容を實現する手段にして、刑事の訴訟はこの手段に依るに非ざれば其目的を達成すること能はず、刑事裁判の實績は拘禁施設の當否如何に依つて定まるものとす、即ち監獄事業の消長は、刑事政策の業績に至大の影響を及ぼすべきを以て、犯罪の一般豫防的效用を暢舒せんと欲せば、刑政を振肅し、監所の人的、物的施設を完成し、刑罰の嚴肅性を不斷に確保し乍ら敎化矯正に努め、社會順應性の涵養を企圖せざるべからず、釋放後の社會復歸を容易ならしむるには、又身體の健全を保持するに非ざれば之等の事固より望むべからず、蓋し拘禁生活の心身に不良の影響を及ぼすは自然の理なり若し其對策にして宜しきを得ざらんか、釋放後に於て社會生活に堪へず、過を再びするの已むなきに至るや必然なり、實に行刑衛生の重要なる所以茲に在り、本部は既に此點に深甚の注意を拂ひ衛生的施設の改善に力を注ぐ事切なり、各位克く此意を諒し、銳意改善の實を擧げられんことを望む

以下省略

監獄長會議第二日目

監獄長會議第二日は十七日午前八時より日滿軍人會館に於て古田司法部次長以下關係各司長、科長出席の下に開會本部よりの諮問事項

一、在監者の賞罰は如何なる種類のものを有效とするや
二、不就業者消化の對策如何
三、在監者死亡率減少策如何
四、免囚保護會設立基金募集方法如何

の協議をなし午前十時半終了會議列席の各監獄長は宮中に參內午前中の行事を終り、午後は正午より地方提案の討議をなし午後四時日程を終了した

された

鐵道省異動

【東京國通】鐵道省の朝倉工作局長は後進に道を拓くため十七日喜安次官に辭表を提出したので喜安次官は前田鐵相と協議の結果後任は工作局工場課長紀伊壽次氏に決定十八日の閣議を經て左の如く發令される事になつた

任工作局長　鐵道技師　紀伊壽次
依願免本官　工作局長　朝倉希一

內地煙草値上か

【東京國通】大藏省では增稅と並行して煙草の値上げを實施する模樣でこれに依つて約三千萬圓程度の增收を圖る方針である、値上げ品は主として兩切であつてチエリー十錢を十二錢、バツト七錢を八錢に値上げは確實視される、尙ほこれと同時に海外輸出に就て積極策を樹てる意向である

道路洗滌車到着

馬糞を掃き立てられて惱まされる市民を救はんと新京衞生隊で頭をしぼつた思ひつきが道路洗滌自動車による道路洗滌法であつたが本社に對して二台購入方を申請中であつたが經費關係で一台だけの購入が認可され十六日午後新京に到着した、同日午後淸水地方係長、宇土公署主任及び多田衞生監督立會のもとに露月町で試驗を行つたが同車は二十六馬力三のもので前方に洗滌管二本備はり後方には普通撒水管あり、一朝火災の際は消火用としてホース一本附屬しともに好成績を示し早速本日から中央通り、日本橋通りその他重要道路の洗滌をなす

ジンギスカンで 西公園賑ふ

一雨毎に涼味加はり市民唯一の散策地西公園の芝生もうらかれ木々の梢も黄ばんで來て野遊會の好適時期となり毎日夕方からかけてジンギスカン鍋を圍んだ小會合が續いてゐるが二十日は瓦斯會社三百名の家族會が開かれ、今後も引續いて各縣人會其他いろ〳〵の會合が催される

特別市立病院 看護婦募集

新京特別市立綜合病院の開院も愈よ來る十月に決定したので市公署では左の要綱に依り看護婦を募集する事となつた

一、資格　二年制以上の養成所卒業又は之に準ずる檢定試驗に合格したる者
二、年齡　滿廿五歲以下なる事(未婚者に限る)
三、給額　日給一圓五十錢以上
四、勤務箇所　新京特別市立病院
五、申込期日　康德三年、昭和十一年、九月二十一日限
六、申込所　市公署總務科
七、申込書類　履歷書、推薦狀

商況欄 (九月十六日後場)

海外經濟電報

●上海標金　一一三、四〇

●上海爲替 前引

日本向	第一回買賣	一〇一、八七五
	第二回買賣	一〇一、一二五
倫敦向	第一回買賣	一志二片三二分九
	第二回買賣	一六分五
紐育向	第一回買賣	三〇弗八分一
	第二回買賣	一六分三

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一六〇、一〇	一六〇、〇〇
豆新	一三一、一〇	――
鈔新	一五一、六〇	――
東新	一二九、五〇	一二六、六〇
滿鐵新	六一、五〇	六〇、五〇
二新	五九、五〇	――
日鑑新	八三、七〇	――
	一七四、〇〇	――

特別大演習
天皇旗捧持の榮譽の旗手決定

【東京國通】天皇陛下には昭和十一年度陸軍特別大演習を御統裁遊ばされるため北海道の地に錦旗を進めさせられるが天皇旗捧持の榮譽を擔ふ人を近衞騎兵聯隊で北原聯隊長以下幕僚の間で馬術、學科、人格共に優秀な下士官數名を選拔して嚴選を加へてゐた處近衞騎兵聯隊本部附曹長三上格之助(二七)近衞騎兵聯隊第一中隊曹長穴戶雄三郎の兩氏に決定、十七日正式に任命

俳人山茶氏を迎へ 新京俳句大會
二十日電業白楊寮で

南紀の隻脚俳人松原山茶氏滿洲句行脚の爲め來京を機とし新京俳句同好會主催、滿洲日日新聞社、新京日日新聞社、電業雜誌部、電々雜誌部後援の下に來る二十日午後一時から電業白楊寮(大同廣場東寄護國般若寺東隣)大廣間で新京俳句大會を開催、兼題『渡島』『草紅葉』各三句持寄、會費廿錢流派の如何を問はず來會を歡迎する、尙大會終了後簡單なる夕食を共にして俳句座談會に移る豫定であると事變以來五年植音雜然たる中に起居せる市民諸氏にとり時恰も天高くして句囊豐なる秋絕好の機會と云ふべきである因に詳細は白楊寮內松原亮爾氏(電話二―一五七六)へ問合せのこと、準備の都合上出來得れば前日までに出席を申込まれたいと

未登錄犬審査

最近國都の軍犬熱は著しく高潮し軍犬飼育者の增加に伴ひ未登錄犬も相當數に上るので滿洲軍用犬協會新京支部では十九日午後三時から興安大路一〇一〇號支部構內に於て未登錄犬の審査を行ふこととなつた、なほ遼陽本部から左の仔犬分讓通知あつたが希望者は支部まで申込めば斡旋される筈である

▲育成番號八號(父犬カトス母犬ランダー牡黑褐四月二日生)百圓▲同二號(同上牝)百圓▲同六號(同上牝)百圓▲同一號(父犬エルッ母犬エニー牝黑色一月三日生)百圓▲同二號(父犬エルッ母犬アリイケ牝黑色四月十日生)百圓▲同四號(同上)百圓▲一號(父犬エルッ母犬チルベル牝黑褐、六月十九日生)八十圓▲同二號(同上褐色)八十圓▲三號(同上牝黑色)八十圓▲四號(同褐)八十圓▲五號(同上牝褐)八十圓▲六號(同上牝褐)八十圓▲七號(同上牝褐脊稍黑色)八十圓▲八號(同上黑色)八十圓▲九號(同上)八十圓▲一號(父犬カトス母犬マーレー牝黑褐七月八日生)八十圓▲同四號(同上)八十圓▲同五號(同上)八十圓▲同上六號(同上牝)八十圓

崇敬會主催 九州溫泉廻り

【大連支社】過日來團員募集中であつた崇敬會主催の日本觀光は大演習の爲め二等車の使用不能となつたため止むなく中止することになつた、其代り九州溫泉廻り團員を大々的に募集して大いに九州各溫泉地の秋を味ふことになつた由である

十月一日から改正の 航空ダイヤ(續き)

一、奉天―承德線(毎日一往復)
イ、奉天發午前八時、錦州着午前九時十五分、同發同廿五分、朝陽着午前九時五十五分、同發同十時五十五分、承德着午前十一時廿分
ロ、承德發午前十一時卅分、朝陽着午後零時四十分、同發同四十五分、錦州着同發同廿五分、奉天着午後二時卅分

二、チチハル―大黑河線(毎週水、日各一往復)
イ、チチハル發午前八時卅分、嫩江着午前九時五十分、同發同五十五分、大黑河着午前十一時五十分
ロ、大黑河發午前十一時卅分、嫩江着午後零時五十分、同發同午後一時五分、チチハル着午後二時十五分

三、ハルビン―大黑河線(毎週火、土各一往復)
イ、ハルビン發午前八時、北安鎭着午前九時四十分、同發同四十五分、大黑河着午前十一時卅分
ロ、大黑河發午前十一時四十五分、北安鎭着午後一時廿分、同發同廿五分、哈爾濱着午後二時五十五分

四、哈爾濱―富錦線(毎日一往復)
イ、哈爾濱發午前九時卅分、依蘭着午前十時四十五分、同發同五十五分、佳木斯着午前十一時廿分、同發同卅分、富錦着午後零時十五分
ロ、富錦發午後零時廿五分、佳木斯着午後一時十五分、同發同廿五分、依蘭着午後一時五十五分、同發午後二時、哈爾濱着午後三時廿五分

五、錦州―山海關線(毎週月、水、金各一往復)
イ、錦州發午前九時廿分、山海關着午前十時廿分
ロ、山海關發午前十時卅分、錦州着午前十一時卅分

六、ハルビン―牡丹江―佳木斯線(毎週月、水、金各一往復)
イ、ハルビン發午前八時、牡丹江着午前九時二十五分、同發同三十五分、林口着午前十時十五分、同發同二十分、勃利着午前十時四十分、同發同四十五分、佳木斯着午前十一時二十五分
ロ、佳木斯發午前十一時三十五分、勃利着午後零時十五分、同發同二十分、林口着午後零時四十分、同發同四十五分、牡丹江着午後一時十五分

七、奉天―通化線(毎週月水土各一往復)
イ、奉天發午前九時、桓仁着午前九時五十五分、同發同十時五分、通化着午前十時卅分
ロ、通化發午前十時四十分、桓仁着午前十一時五分、同發同十五分、奉天着午後零時十分

八、哈爾濱―佳木斯線(毎日一往復)
イ、哈爾濱發午前八時卅分、佳木斯着午前十時十三分
ロ、佳木斯發午前十時卅分、哈爾濱着午後零時廿五分

九、牡丹江―密山―富錦線(毎週火、木、土各片道、富錦―牡丹江毎週水、金各片道)
牡丹江發午前八時卅分、八面通着午前九時、同發同五分、半截河着午前九時五十分、同發同五十五分、密山着午前十時五分、同發同十五分、虎林着午前十一時五分、同發同十五分、饒河着午前十一時五十分、同發同五十五分、同江着午後零時四十五分同發同五十分、富錦着午後一時十分

十、牡丹江―綏芬河線(毎週月、水各一往復)
イ、牡丹江發午前十時卅五分、穆棱着午前十時五十分、同發同五十五分、東寧着午前十一時卅分、同發同卅五分、綏芬河着午前十一時五十分
ロ、綏芬河發午前十一時五十分、東寧着午後零時十五分、同發同十五分、穆棱着午後零時五十分、同發同五十五分、牡丹江着午後一時十分

東亞の黎明に五族擊壤歌
滿洲事變滿五年〔八〕

滿洲國の對外關係

滿洲國が前述の如く建國以來著々として國礎を固め、獨立國の實を備へて來た事は世界各國の齊しく認むる所であつて正式に承認せるものこそ僅かに羅馬法王廳及びサルバドル共和國に過ぎないが、事實上各國がその獨立を認め、日滿關係に就き正しき認識を深め來つたことは、東洋平和、世界平和の爲め慶賀の至りである、殊に昨年三月滿洲國政府が帝國政府斡旋の下に、蘇聯邦より北滿鐵道に關する權利を讓り受けたることは滿洲國內鐵道政策上一新紀元を劃せるのみならずその國際的地位を向上せしめた點において極めて有意義であつた、又先般獨逸經濟使節一行を迎へ、その結果滿獨主務官廳間に於て滿洲特產就中大豆の對獨輸出促進に關する協定成立し、又英、佛、白等の事業家も滿洲國との經濟的接觸を希望し經濟使節の派遣その他の方法により對滿投資の可能性及び對滿貿易の促進策を調查研究し、又郵政上に於ては郵便交換の協定を結びあるの狀態で事實上承認してゐる國は尠くない

以上の如く滿洲國の國際的地位向上するに從ひ世界各國との間に正常なる外交關係を樹立するに至るべきは自然であるが、特にその直接々壤國たる支那外蒙及び蘇聯邦との間に友好的關係を樹立し、以て國內の秩序と安寧が外部よりの勢力により脅威せらるゝことなきを希望してゐるが、現下滿洲國と蘇支蒙間との關係は概ね次の如くである

（一）北支方面

支那が滿洲國の獨立を承認し、日滿支三國の完全なる理解提携を招徠することは東洋永遠の平和確保の爲め極めて望ましきことである南京政府は未だ正式には承認してゐないが滿支間に於ても實質的には通車、通郵電信電話連絡等の實際的方法が採用せられてその交易を平常化し、長城內外の經濟的、文化的、融通提携が漸次實現せられてゐる、昨年來生れ出でた冀東防共自治政府、冀察政務委員會の兩者は出現後日尙淺いので前途如何に發育進展するやは斷言し得ないが彼等が日滿兩國に對し友好的態度を表明しあるは、滿洲國に於る王道建設の實狀とこれに協力しある日本の眞意が接壤地方の民衆の間に反映したものと云はねばならぬ

然れども眞に日滿支親善地帶として明朗なる北支の出現を見る迄には、前途尙幾多の曲折波瀾あるは免れざる所であらうがこれ等親日滿的政權との提携を鞏化し以て北支をして滿洲國の治安攪亂の策源地、或は赤化の前進據點たらしめざることが絕對に必要である

又支那一致としても、四億民衆の康寧の爲には速かに遠交近攻、以夷制夷的思想を改め亞細亞の問題は亞細亞自ら解決するより外に妙案なき所以を諒得し、日滿支三國提携に更に一步を進めんことを望む次第である

（二）對蘇蒙問題

滿洲國と蘇蒙兩國との間に橫る國境線上に於ては、昨年來種々の紛爭が續出し双方の間に時には實力的衝突を惹起し、不幸にして皇軍の將兵にしてかゝる國境紛爭の犧牲となつた例も數件に及んでゐる

これ等の諸問題は實に煩瑣に堪へざるものではあるが、寧ろ滿洲國々力充實の反映と見るべきである、即ち滿洲內の諸問題は國內中軸部たる滿鐵沿線より始まり、逐次邊境地方に向ひ解決せられあるものにして今や遂に國家の最外廓線たる國境に迄到達せることは、滿洲國々力の進展を實證するものである、國境線に就ては露支間に結ばれたる累次の條約あるにも拘はらず何れを以て國境線と認むべきやに付ては、條約上、事實上に於ても疑を挾むの點頗る多く條約の文面上定められある場合に於ても地理上に於ては極めて曖昧であつて、少くも滿ソ間の見解に於ては相異あるものが少くない、支那は淸國政府以來民國に及びても侵略を重ねられ兩國間の諸條約は壓迫に壓迫を加へられて結ばれたのみならず、淸國、民國共に內部的政治上の諸問題に忙はしく國境そのものゝ如きはこれを顧みるの餘地なく、的確なる處理をなすことなく對手側の隨意に委したる傾向があり陸地續きの部分に於ては勿論、大河を以て境する部分に於ても中洲或は島嶼の歸屬不明確なるものあり、又外蒙との國境も本來廣漠たる原野內を通ずる蒙古汗の境界に過ぎざるが故に現地上極めて不分明である、從つて滿洲國政府は一面外蒙政府に對して正常なる外交關係の樹立を要求すると共に、蘇聯邦及び外蒙政府に對し國境紛爭防止の爲にはその先決條件として國境線を確定するの必要あるを提議した、然るに外蒙政府は依然鎖國主義を固持して正常なる國交關係を肯ぜず、蘇聯邦亦國境線は明確にして再審査を要せずと主張するのみならず國境に近接して築城を施し多數の軍隊と精鋭なる兵器の充實に沒頭しあることは、滿洲國側の大に遺憾となしある所である、幸にして最近東部國境方面に關して紛爭の處理並びに防止の機關を設け、又國境確定を實施せんとする原則の承認を見、委員會設置に關し交渉中にして、又滿蒙兩國間にも委員會設置の議進みあるは局地的にせよ國境に於る緊張せる空氣を緩和するに資する所あるべしと思考せらるゝも、本年七月下旬滿蘇水路會議が再び不調に歸したことは蘇側に互讓協調の精神なき實證にして、國境問題の前途多難なるを思はしめるのである

東亞の安定勢力を以て自ら任ずる帝國としても、滿洲國とこれ等三國との外交關係には重大なる關心を要する譯で、その推移如何によりては帝國々防の安危に關するものあるを認めねばならぬ、故に滿洲國がこれ等三國との間に正常關係を樹立し、從來頻發しつゝあるが如き國境紛爭事件等を防止するのみならず、更に經濟的に將た文化的に提携し東亞平和確立に寄與する事を切望すると共に、日本帝國自らも國防上の施設を充實强化し、滿洲國の正當なる主張貫徹に十分なる後援を與へねばならぬ

結言＝擧國的後援に感謝

本事變の結果をして今日の成果を得しめたるは一に御稜威に依る所であるが、日滿兩國當事所の努力特に我が擧國一體の活動に負ふ者が甚だ多いことを特筆せるを得ない、即ち柳條湖の閃光は神國日本の正義を更生躍動せしめ發して朔北江南の花となり、凝つては九千萬同胞擧國一致の活動となり、その理解ある輿論は當局を激勵しつゝ國家を聖業へと驀進せしめてゐる、同胞の熱誠は或は國防思想の普及に、軍の後援救恤に、國防團體の設立等に現れ軍に對する激勵感謝の書狀枚擧に遑なく事變勃發以來學藝技術奬勵寄附金約百五十萬八百圓、國防獻品換算額約一千七百八十七萬六千三百圓、恤兵金約五百八十萬五千五百圓、恤兵品約六千百十六萬三千個（以上昭和十一年七月末日調）の巨額に達し、特に豐かならざる人々又は青少年子女が眞に赤心の結晶を送らるゝもの頗る多く、その都度將兵をして感激せしめてゐる、總じて國內輿論の緊張、軍に對する激勵程將兵を感奮せしむるものはない、國內の情勢を耳にし新聞紙を通じて具さにこれに接する時或は同胞赤誠の結晶たる愛國號の雄姿を蒼空高く仰ぐ時、出動の戰士は愈々奉公の志に燃へ一死國に報ゆるの感激と不退轉の勇猛心を振起し、皇道宣布の第一線に立つの光榮とその重責とを刻銘するものである、茲に同胞の白熱的後援に對し深甚なる感謝の意を表する次第である

終に臨み滿蒙建設の人柱として本事變に殉じたる英靈に對し謹んで心からなる崇敬感謝の至情を捧げる、屍を馬革に裹むは武人の本懷とは云へ、痛恨に堪へない又武運拙くして病に斃れしものは心境眞に同情に堪へないが、齊しく君國に殉じたるに變りなくその英魂長へに靖國神社に鎭り國家久遠の祭祀を享け、國家悠久の發展を護るであらう、唯殉難烈士の遺族に對しては家門の譽はさることながら深厚なる哀悼の意を表し家門の繁榮と多幸を祈念して已まぬ、尙事變の爲不幸廢疾となりし將兵に對しては實に慰問の言葉を知らず、茲に深甚の同情を捧げ切に加餐を希ふ次第である

要するに滿洲國は順調なる發展を遂げてゐるが、倥偬の間に建設せられたもので未だ纔かに獨立國たるの形體を整へたるに過ぎず、これが完成には前途幾多の難關を覺悟せねばならね、特に治安の肅淸、國家の充實、對外問題の處理等は滿洲國民自體の自覺と奮鬪に俟つべきは勿論であるが帝國としても治安維持に對する協力は固より、財政上の援助も覺悟せねばならぬ、かくの如き負擔は決して尠少ではないがこれに依つて滿洲國の健全なる發達を促し、これに依つて東亞の安定世界の平和の基礎を鞏め、我が國策の遂行を助けるものならば國際道義確立の犧牲として喜んで忍ばねばならぬ、滿洲國建國の重要性に鑑み既に帝國は國力を賭してその育成に邁進しある以上如何なる荊棘をも恐れず老若男女を問はず、國の內外たると職業の如何を論ぜず、我が國朝野一致滿洲國の補導育成に誠を竭しその信頼と尊敬に價せねばならぬ

吾人はこの記念日を迎ふるに當り、天與の試煉を感謝しつゝ過去五年間を追憶すると共に更に新なる勇猛心を振起し特に東亞安定勢力たるの實力就中國防力を整へ斷乎として我が國策の遂行に邁進し、日滿一體の確立强化東洋平和の基礎を建設、以て殉難烈士の英靈を慰むると共に我道義的世界觀の正當性を實證せねばならぬ

日滿實業協會總會で
板垣參謀長講演（中）
滿洲經濟開發盡力を希望

第三に農業に關聯しまして移民の問題があります日本人移民に付きましては建國以來拓務省に於て每年五百名の試驗移民を入植せしめつつあり、移民用地として買收せる三江省地帶の管理分讓並移民への金融を爲さしむるため滿洲拓殖株式會社が設立せられたので有ります。然るに最近移民事業成功の確信を得ましたので二十年間に百萬戶の移民を入植せしめる計畫が樹てられ內地に於ては國策として決定せらるるに至りました。此の問題は其の影響する所も非常に大きく必要とする理由も亦極めて緊要且切實なるものが有りますので大方の御援助を得まして是非成功させ度いと思つて居ります。滿洲國に於ては此等移民用農耕地一千萬町步を確保すべく目下適地調査中でありまして之と共に滿拓の機構の改組擴充に付ても亦研究で完了實現するものと信じます。

×

朝鮮人移民に關しましては統制を旨とし既に入植せるものの生活安定に中心を置いて居るのでありますが、滿鮮拓殖公司も最近設立せられることになり之に依つて鮮人の生活の安定並統制的移植が圖られることと存じます。

支那人移民に關しましては制限する方針で進んで居るので有りますが此れは日本人移民事業に障害を與へ他方又多額の貨幣の國外流出を來し勞働自給調節、勞働條件統制にも支障がある爲に此の制限方策を採つて居るのでありまして之が爲、勞働統制委員會を設け更に統制實施の徹底の爲大東公司を設立し入國制限を行つて居るので有ります。

×

第四に畜產に付て見まするに家畜は滿洲農業經營上不可缺のものでありまして現在の國內家畜總數は牛、馬、驢、騾、緬羊、山羊、豚を合して一千二百萬頭に達するのでありますが、之等は國內の需要を充すに過ぎぬ程度でありまして輸出せられるものは誠に僅かであります。然しながら滿洲の牧野の狀態其他に徵して考へますれば品種改良、獸疫豫防、取引改善を爲せば其の增殖は期して待つべきものがあらうと考へ、先づ緬羊に付ては三十五年間に羊毛年產一億封度を目標とし奬勵機關として日滿緬羊協會を設置し各地に種羊場を設け積極的に其の改良を行つて居るのであります。又馬に關しましては主として國防上の要望に基き在來種の改良を行ひ四十五年計畫で民有馬中少くとも二百萬頭の改良馬を保持せしめる方針で進んで居るのであります。

×

第五に林業に付きましては國有林推定面積約二千二百萬町步、蓄積高百億石以上に達するので有りますが之を自然に放置するときは舊政權時代の如く濫伐の弊に陷り資源を凋渴せしめると共に治水上、治安上惡影響が有りますので滿洲國政府に於きましては、既存林場權の整理を行ひ、國有林伐採は原則として政府の統制下に官行 代を行ふことゝして居るので有ります。林業に最も關係深きパルプ事業は久しく懸案中で有りましたが、林力保續の見地から滿洲パルプ工業、東滿洲人絹パルプ、東洋パルプ及日滿パルプ四社に對し差當り年產一萬噸生產設備一萬五千噸を限り許可することとなつたので有ります。

×

第六に鑛工業に付て述べまするに滿洲の鑛產資源は誠に豐富で有りまして日本重工業の對象として國防上心强く感ずる次第で有りますが之等に付ては充分國家統制を講じて置かなければならぬので日滿合辨の特殊會社たる鑛產開發會社を設立して進んで之等の統制開發に當らせて居るので有りますが、此他に國防上其他の理由から昭和製鋼所、滿洲炭礦會社、滿洲石油會社、滿洲採金會社等を設立し特殊會社として國家統制下に着々鑛產資源の開發に邁進して居るので有ります、以上の外種々の制度に依つて統制的開發を圖つて居るので有りますが之には撫順炭をも含む炭業統制委員會と滿洲國政府に依る石油專賣制度等が有ります。

×

次に工業方面に付て見ますれば事變後各種工業の勃興を見たので有りますが、此の中特殊會社又は之に準ずる取扱を受ける會社の主なるものには同和自動車、滿洲曹達、工業鹽會社、大同酒精、滿洲化學滿洲計器、滿洲電業等の諸會社が有ります。尙此種重要產業で今後に待つべきものには石炭液化工業、アルミニウム工業等がある、何れも進步中で近々實現せらるゝ豫定で有ります。

ハルビン學院 紛擾

【ハルビン國通】當地唯一の邦人專門學校たるハルビン學院では今回財政難から玉井茂清水謙太郎氏等の幹部教授を解職し新たに內地より低俸給の若い教授を採用することに決定したが、これを知つた學生は「同教授は學院の至寶なり」としその解職絕對反對を表明、去る十二日三澤院長に此旨を誓願したが容れられず學生大會を開催請願運動を續けてゐたが、問題は遂に卒業生にまで波及せんとする勢にあり、その儘ストライキに入るのではないかと成行は憂慮されてゐる、尙ほ學校當局では既定方針通り圓滿に解決すると語つてゐる

移民第二班 圖們經由牡丹江へ

【圖們國通】拓務省北滿移民團第二班一行百名は十四日午後九時五十分著列車で淸津より來圖し一泊、十五日正午牡丹江に向つたが、其のうち草皮溝三十四名、二道河子三十四名、大靑山へ三十二名をそれぞれ移植する豫定で近く各地に向け出發の筈である

特產讀本刊行 特產中央會が調査

【大連國通】特產中央會では今回大豆、豆油、豆粕三品を始め高粱、包米、蘇子、小麥大麻子、小麻子等の滿洲主要農產物の生產消費の統計及び取引所の各部門に亘り約半ケ年の豫定で大掛りな調査を行ひ其上で之を纏めて刊行し專門家の特產讀本たらしめる意氣込みで略々立案を終へ近く具體的に各分擔項目を定めて本格的調査に着手する事となつた、右調査が完了して刊行された曉には必ずや斯界に貢獻する所大なるものあるべく期待されてゐる

第二回鮮滿聯合醫學會 廿三、四兩日城大で開催

【京城支局】第二回鮮滿聯合醫學會は京城帝大醫學部の主催で來る二十三日、二十四の兩日同校講堂で開催されるが朝鮮鐵道局では右出席者に鮮鐵各線、滿鐵、北鮮鐵道各連絡驛より京城行乘車券の割引を二十日より開始する

南鮮水害地に 惡疫跳梁

【京城支局】南鮮を始め各水害地罹災民の衞生狀態は漸次不良となり總督府最近の報告調査によれば赤痢の二百五十八名を筆頭に腸チブス九十八名、パラチブス十七名、ヂフテリヤ、猩紅熱、發疹チブス等三百九十三名の多數患者を出し尙今後續發の兆濃厚であり、災害へ次ぐ惡疫の脅威に罹災民の困惑は言語に絕する慘狀に總督府では各道當局の報告を綜合之か對策に腐心してゐる

北滿の小麥 北鮮へ 社國線運賃改正で

【奉天國通】最近特產並に小麥、蘇子等の相場は非常な堅調を示し目下本格的出廻期にある小麥の本年度輸出豫想は二萬三千瓲に上り、本年三月實施された社國線運賃改正によりハルビン發小麥一瓲の運賃は大連着二圓四十錢、北鮮三港着二圓三十四錢で六錢の開きがあり、加ふるに羅津・淸津兩港々灣設備の整備と共に北鮮經由輸送が漸次有利となり、本年度に於ては北鮮經由特產輸送の激增をみるものと豫想される

牡丹江人口 —八月末現在—

【圖們國通】牡丹江の八月末現在人口左の如し

國籍別	戶數	男	女	計
內地人	1,9[illegible]9	3,963	2,386	6,349
鮮人	1,435	2,977	2,097	5,074
滿人	3,423	10,090	4,855	14,945
合計	6,812	17,030	9,338	26,368

奉天だより

長崎海外輸出組合では長崎市及び長崎商工會議所の助成を得て縣で物產の見本市を本月十三、四日の兩日奉天商工會議所で開催することゝなつたが出品者は澤山商事會社外二十一名で其點數は五百余に上る筈で盛況を期待されてゐる

×

在滿鐵道機構一元化後に現在の滿鐵社々線の經營に當るべき奉天鐵路局は滿鐵としては大連奉天兩鐵道事務所をそのまゝ存續する方針では、新設新狀勢が落ちついた明春四月頃と見られてゐる

×

奉天鐵西の工業土地を經營する奉天工業土地股份有限公司は創立以來奉天千代田通一の假事務所で執務中のところ今回、西區南五路四七番地に新築中の社屋が竣工したので九月八日同所へ移轉した

×

最近北支に於ける日本の進步目覺ましく土建方面も必然的に發展しこれに伴ひ營業者の連絡機關の必要あり近く日支土建協會を創立すべく着々準備か進められてゐるが同協會は滿洲土建協會とは別個のもので其創立は期待されてゐる

×

滿洲電々會社では奉天に於ける電信電話の激增及び將來に備へるべく豫て商埠地四經路に工費五十萬圓を投して四階建新社屋を建築中のところ愈よ來る十一月竣工の見込となつた、然して此れが竣工後は現在の局舍は附屬地電話局とし交換局を城內商埠地附屬地に分ち電話機能を整備し一方目下完成の域にある釜山奉天間の地下ケーブルも近く完成しこゝに通信機構の大飛躍をみる事となつた。

△營口▽

夕陽錦波を漂はす遼河の江上を悠々として溯るジヤンクを圖案としたものである、本邦最大の貿易港として二八六四年五月開港以來露西亞の極東經營及び日露戰役後の日本の經濟發展と相俟ち國際貿易港としての地步は益益確固たるものとなつた

大舟、巨船の往來繁く林立する檣間を縫ふて走る昔ながらのジヤンクは悠々たる流の小波と好箇の對象を爲し、營口の名と共に遼河の流れと共に永久に旅人の思ひ出から消え去らないであらう

若妻讀本(三)

初經と姙娠との關係

早熟な娘は早く衰へない

初經の遲速と姙娠率

初めての月經のあつた年齡例へば十三、四歲で初經のあつたものと、十七、八歲であつたものとを比べてみますと、初經の早い前者は結婚後三ケ月以内での姙娠率四五%、六ケ月以内で六〇%であるのに反し、初經の遲い後者では三ケ月以内三〇%、六ケ月以内五〇%にすぎません。これは初經の早い樣な婦人は身體も早く成熟し、姙娠への準備が完全に整つてゐるからであり初經の遲い婦人は性器の發育も遲れてゐるからです。以上の結果は若し初孫の顏を一日も早くみたいと希ふ親御であれば、息子さんに初經の早かつた婦人をもらつてやるべきだといふことになります。但し結婚後二年三年で初めて姙娠した婦人に就いてみると、初經の遲速は關係せず、同樣な姙娠率を示してゐます。これは初經のおそい婦人でも、結婚後二、三年で一人前に成熟することを示すものです。

初經の遲い人の場合

一體日本婦人の初月經年齡は勿論人により環境に依つて違つてゐますが、平均としては滿十四歲四ケ月乃至八ケ月となつてゐます。それ故數へ年十四、五才までに初經のある人は平均より早い人で、かやうな婦人は性器ばかりでなく全身の發育もよいのです。これらの婦人に月經が順調に規則正しくあるのに反し、初經のずつとおくれるやうな人では月經量も少く、週期も長く四十日か五十日に一ぺんある切りといふ狀態のものが多いのです。かやうな婦人を診察すると、性器などまだ小兒期を脱してゐない人が多く、結婚後數年にして初めてかゝる人は一人前になつてゆきます。

なぜ月經が遲れるか

では何故月經がおくれてくるか?といひますと、生れ付きのものもありませうが、主として生活狀態の惡いことに原因するものが多く助膜炎や膜腹炎等の病氣に犯されたり、その他工場等の衞生的ならざる環境に生活する婦人に多くみます。先年の岩田博士等の調査によつても明らかであるやうに、初經齡前に工場に入つたものは月經がおくれ姙娠率も惡く、初經後工場に入つたものは姙娠率もよい事實は一般の大いに考慮を要する點でありますかくて廿五歲までも尙月經のないものをわれくは發育不完全と呼びます。

初經の遲速と老衰

で、本論に歸つて、早く一人前になつた婦人はお早熟だから早く萎んでゆくだらうと考へられますが決してさうではなく、生殖力は長く月經も四十四、五歲までもあり、また子供も澤山生みます。之に反し十七、八歲で初經のあつたものは、發育もおくれ、(廿歲頃で偶然盛り返す婦人もありますが)子供も生れにくゝ早く萎縮し、四十になるやならずで月經は閉鎖し、悲しくも中性化してゆきます。そこで更に結論として、子供が早く、そして澤山欲しい人は、早くから月經のあつた婦人をお貰ひなさい。といふことになります。

秋・秋・秋 アモンパパヤ結實

南洋諸島一帶の熱帶に產するアモンパパヤが昨年四月以來中銀倶樂部の溫室に栽培されてゐるが、この樹は全滿洲内にたつた一本しかないと言ふ名物で、此程雌樹が結實し大變珍重がられてゐる、未だ一般の人々に知られてゐなく同倶樂部山川好喜氏寵愛の珍樹である。この種類は東京小石川植物園と之の溫室のみに播種して栽培されたもので溫室係員一同大喜である、雄樹と雌樹とが別々に產し蟲の媒介に依つて結實するもので之の溫室のは人工的に媒介された世界最初の試みである(寫眞は見事に結實したアモンパパヤ)

電報に就て(三)

新京中央局受配課長 鈴木小次郎

八、時間外の電報

電報取扱時間外に差出す電報は時間外の取扱を請求して下さい

料金は一通に付金卅錢(朝鮮は當分時間外の取扱を致しませんから至急の取扱になります)

指定略號和文ララ歐文ⅡⅡ

九、夜間配達電報

午前零時後電報取扱時間開始前に著信電報局に到着する電報を取扱時間の開始を待たず直に配達を要する電報に付ては夜間配達の取扱を請求することが出來ます

但し取扱時間に拘らず取扱ふ電報及局側にて内容急を要するものと認めらるる電報には不要です

指定略號和文タラ歐文ΝΒ

一〇、留置電報

著信電報局に電報を留置き受信人の請求に依り交付せしむる場合は留置きの取扱を請求して下さい

留置期間は電報局に到着したる日より三日

指定略號和文ムナ歐文ΤΒ

一一、特使配達電報

電報の直配達區域は土地に依つて相違ありますが普通四キロメートル以内で其れ以外は特使配達の取扱を爲さねば郵便に託されますから急を要する電報は特使配達の取扱を請求して下さい(特使配達の取扱はぬ地域もあります)

料金は滿洲内は距離に拘らず金五十錢配達實費超過するときは其實費額

日本内地、朝鮮、台灣及南洋群島は著信局より八キロメートル以内は金三十錢、以上四キロメートル迄每に金二十五錢、配達實費超過するときは其實費額

發信人は配達に要する實費額を豫定し之に相當する特使配達料を支拂ふことが出來ます

指定略號和文マッ、歐文ΧΡ(特使配達料最低額を超へて前拂するときは其金額を附記のこと)

一二、艀船配達電報

(一)艦船に宛つる電報は艀船配達の取扱を請求して下さい

料金は滿洲内に於ては金八十錢(大連港内に限り金一圓五十錢)とし記達實費超過するときは其實費額

日本内地、朝鮮及台灣は金三十錢、芝罘は金四十錢で配達實費超過するときは其實費額

發信人は配達に要する實費額を豫定し之に相當する艀船配達料を支拂ふことが出來ます

特使配達、艀船配達の實費額が發信人の支拂ひたる金額に滿たぬときの不足額は受信人より支拂を受けます

指定略號和文ハホ、歐文ΒD(艀船配達料ノ最低額を超へて前拂するときは其金額を附記のこと)

(二)航行中の船舶に宛つる電報は無線電報の取扱になります

料金は和文最低料金八十錢です

薄物や白地はかうして藏へ

▽…汗を丹念に除くこと

眞夏に召した明石、上布等のやうな薄物、又は麻の白絣等そろそろおしまひになる頃ですから御注意申しませう

(一體)に夏物は汗の手入が最も大切で、お藏ひなさるに就ても今一度汗をよく取り除かねばなりません。明石、お召絹上布等で、餘り汚れてゐない物でしたら、襟や、袖口、裾といつた一番汚れ易い部分をベンヂンでふきとり又シミのある部分はシミ拔きをして日蔭の風通しの好い處でよく乾燥させてお藏ひ下さい。餘り汚れてゐないのを只氣持が惡いといふだけで洗張をなさると折角の生地の味を失つてしまひます。次に男物とか女物の麻の白絣は、初め微溫湯に通します、さうすると着物全體に浸み込んでゐる汚れが(湯の)中に溶けて出るのです。それから特に汚れた箇所をブラッシに石鹼液をつけて洗ひ落します、後よく二、三回水洗ひし、乾してアイロンで仕上をなさつて下さい、その方法は、麻の白絣ばかりでなく色物の麻にも應用なさつて結構です、衣類は、形を調へる爲に大抵うすく或は濃く糊を用ひてありますから、手入れを怠ると糊が浮いてカビになります、明石、お召等の樣なものは、なるべく手まめに風を通して下さい。でもカビの間は出して風に通し、キヌのビロードで擦れば(大抵)落ちますが一たんそれがシミになつてたら最後却々落ちません。それから白のメリンスとか、金巾等の布に包んで簞笥の中にお藏ひになるのは、少し考へものです、と申しますのは、白いものは大低漂白してあつたり糊がついてゐたりします。殊に白のメリンス等は漂白の爲にいく分酸氣が殘つてゐますから、これに包んだ爲めに、酸の作用で着物の色があせて來る事があります。白の金巾にお包みになるにしても、一度洗濯してお用ひ下されば無難です。

お料理獻立

栗寄新そば餅(朝鮮料理)

これは新栗と新そば粉のとりたての秋の風味のふかいものを合せました風雅なもので簡單に出來て榮養もあるものでございます。お月見も近づきましたから一つ拵へ方を申上げませう。

【材料】

新栗	二合
新そば粉	五合
ゼラチン(又は寒天)	五枚
白胡麻	一合
鹽	中匙二杯
砂糖	大匙六杯
調味料	小匙一杯
小菊の枝など	飾りに用ひます

そば粉をねり、ゼラチンを水三合で煮たものを加へ流し箱に入れ、栗はふくめ煮として加へ冷して固め適宜に切つて胡麻鹽をつけます。

今日の話題

△今日を例祭とする神社に鹿兒島縣官幣大社霧島神宮、長野縣の國幣中社生島足島神社、岩手縣の國幣小社駒形神社などがあります。

△關門海峽海底トンネルはいよく今日門司市側の小森江海岸で起工式をあげ、劃期的大工事のつるばしが打ち込まれるのであります。

△兵庫縣の有馬溫泉へ舒明天皇が行幸遊ばされましたとの古い記錄が「大日本史」に千三百五十年前(舒明天皇三年)の九月十九日と見えてをります。

△今日を誕生日とする人に瀨戸燒の開祖として有名な加藤景正(仁安三年)があります。

からりと霽れた日 ぜひ虫干を

△…濕氣が多くてはダメ

(虫)干しは秋にかぎると云はれてゐますがそれは衣類を保存する上から云つても當然のことです。即ち衣類をいためる昆蟲や黴菌などが盛に飛びまはる春夏の高い濕度や溫度も秋になるとぐつと下がるために活潑な活動が出來ないと云ふ害虫類にとつては惡い時季になるからです。ところで「虫干しは秋だ」と云つても、つまるところは濕度と溫度が重要な條件となるのですから、九月、十月だからと云つて何時の日でも好いと云ふワケには參りません。

(氣)候上最適の狀態はどうかと云ふと假りに東京を標準とするなら、四六〇%の濕度で、溫度、一六度位と云ふところですが、大體溫度はあまり動きませんから、濕度六〇%を選べば無難です。これを一般的に云へば晴天が二三日續いた後の天氣の好い日と云ふ事になりますが、なほこれを確かめる簡單な方法として、何處の御家庭にもある菓子などを包むセロフアン紙を、小さくて結構ですから同じく小さなボール紙の中を切り拔いたものに粘りつけ濕度を計るのです。セロファン紙は市場に見受ける安物の薄いもの程柔軟にする爲に吸濕性を持つグリセリンが多量に入つてゐるので、空氣中の濕度に對しては水分を吸收して伸びるために自然に皺が寄つて來ます ですから晴天が二、三日續いた日でこの(簡)易濕度計が貼つた時の儘の狀態にピンとして居るなら最も虫干しに適して居るのですから、その日の中で最も氣溫も高く且つ乾燥して居る正午から二時頃までを十分に干して、夕方までにその溫度を放散させよく冷やしてから仕舞ひ込むのが理想的といふことになります

秋植球根と牡丹の配布

長野縣下高井郡延德村の樂花園に於ては年々各地の同好者に實費配布し高評を得つゝあるが本年も植込み時期の來るに依り此際希望者には送料荷造り費として郵券二十五錢を送れば早咲チユリップ及ヒヤシンス、クローカス等取合せ二十球を送り四十球一組は四十五錢新牡丹は二株五十錢五株は一圓二十錢何處迄も送り屆ける

けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 十九日(土曜日)

朝

六、〇〇 建國體操(滿語)
六、二〇 ラヂオ體操(東京)
六、四〇 中等滿洲語講座 講師 秩父固太郎(大連)
七、〇〇 中等日本語講座 講師 近藤喜助(奉天)
七、二〇 氣象通報(大連)
引續き 朝の音樂(大連)
八、三〇 經濟市況(東京)
九、〇〇 早晨演奏(大連)
九、二〇 料理獻立(大連)
九、四〇 經濟市況(大連)
一〇、〇〇 家庭講座 齒科衞生に就て 早川齒科醫院長 早川武夫
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況(大連)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、〇一 野球試合實況(東京)
至後五、〇〇 —明治神宮外苑野球場より中繼— 東京大學野球聯盟リーグ戰 慶應對明治 帝大對立敎
一一、四〇 ニュース(東京・新京)

晝

〇、〇一 經濟市況(大連・新京)
一、〇〇 白天演藝(奉天)
一、二〇 ニュース(滿語)
一、三〇 宗教講座(奉天)
一、五〇 下午演奏(大連)
二、〇〇 經濟市況(東京)
二、五〇 經濟市況(大連)
三、〇〇 ニュース(東京・新京)
三、三〇 經濟市況(大連・新京)
五、〇〇 子供の時間(大阪) 童話劇 グリム童話集 童心座

夜

五、二〇 コドモの新聞(大連)
五、二五 氣象通報・番組豫告
六、〇〇 ニュース(東京)
六、二〇 今晩の番組・官廳公示
六、二五 政府公報(滿語)
六、三〇 講演 九・一八記念日を送りて 所懷の一端を述ぶ 滿洲帝國協和會首都本部事務長 牛田敏治
六、五〇 輕音樂(東京)
一、ベテイー・ブープ グリイン作曲
二、獨奏 (イ)スペインの庭 外一曲
三、黑い目 ブリューゲル作曲
四、合唱 (イ)銀座の子守唄 外二曲
五、支那街 ホワイト作曲
七、二〇 物語(大阪) 正岡子規 高濱虚子原作 JOBK文藝課脚色 阪東壽三郎
八、〇〇 時事解說(東京) 北海事件に就いて 松本忠雄
八、三〇 時報・ニュース(東京)
引續き
八、四五 ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告(滿語)
九、〇〇 舊劇(奉天)
一〇、〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

備考 野球なき場合は左を追加す
〇、二〇 晝の演藝(レコード)
〇、四〇 建國體操(滿語)
二、〇〇 日用品値段(滿語)
四、五〇 ニュース・演藝(鮮語)

秋の瞳によせる 輕音樂

後六・五〇 東京より 合唱 東京ロマンスクラブ員

管絃樂 コロナオーケストラ
ヴァイオリン獨奏 淺倉清治
指揮 久岡幸一郎

一、ベテイーブープ グリーン・作曲
可愛いいベテイーさんのご挨拶。チクテンポの陽氣なトロット。

二、獨奏
(イ)スペインの庭 ルビノフ・作曲 久岡幸一郎・編曲
これは珍らしいヴァイオリン獨奏のジャズ。動亂のスペインではない、優雅だつた過ぎた日の庭園の夜、ハバネラ舞曲のリズムにのつて、なやましく絃はうたふ。
(ロ)曲彈きすれば ルビノフ・作曲 太田忠・編曲
同じく獨奏によるトロット。曲彈きのかたちで彈きまくる。

三、黑い眼 ブリーゲル・作曲
ジプシーの古い歌、黑い瞳をテンポのはやいワルツにしたもの。哀愁の流れてゐるしらべ。

四、合唱(林伊佐緒編曲)
(イ)銀座の子守唄 ワーレン・作曲 服部龍太郎・作詞
銀座八丁の唄だ、この子守唄は地下鐵の音と、圓タクの唄と凄じい音を耳にしながら銀座八丁の子等は、すやすやと眠るよ、明方頃にやうやく眠る、銀座八丁の子等は眠るよ
(ロ)幌馬車に乘つて ワーレン・作曲 林伊佐緒・作詞
グッドナイトベビー グッドナイトお休みよ 走れ幌馬車休まずに走れ、丘を越えてゆけよ幌馬車、戀のよろこびにみてる、二人をのせて、行けよ希望のはてまで 二人をのせて、走れ幌馬車休まずに走れ、丘を越えて走れ 二人を乘せて走れよ
(ハ)おやすみなさい 林伊佐緒・作詞作曲
お休みなさい私の戀人よ、お休みなさい、明日の日もまた嬉しい愛の言葉をきかせてよ お休みなさいお休みなさい私の戀人よ

五、支那街 ホワイト・作曲
フイナーレにふさはしい音樂

少女倶樂部(十月號)

◇最近、進境のめざましい少女倶樂部は、學期始めの九月に發行される十月號には、折柄全國的に開催される「雜誌週間」とも呼應するやうに特別奉仕の附錄二種をつけた豪華版である ◇その附錄の一は山中峯太郎作の單行本「國境の嵐」一册、その二は「大滿洲國地圖」どちらも滿洲に緣のあるのは不思議だ。◇試驗には、最も精を出すこの雜誌、二學期に入ると、いよいよ本調子になつて「先生が語る入學試驗合格の座談會」で、大に氣を吐いてゐる ◇「毬子」吉屋信子「友情小百合」野村胡堂「子守唄倶樂部」陸奧速男「怪童膽助」大河内翠山「日東の冒險王」南洋一郎「泣かぬ星丸」千葉省三「手に手をとつて」佐藤紅綠等々通俗物に快篇揃ひのところへ「コスモスの友」川端康成「母の面影」水島あやめの二少女小說の特輯が加はつて精彩を放つてゐる。

雜誌週間瞥見(一)

‖日の出の卷‖

全國民を感激させたオリムピックの實況放送を、そのまゝ誌上に收めた「日の出」十月號は、オリムピック時代らしく張りきつた編輯振をみせてゐる。殊に村社選手の活躍は獨逸の敎科書に編入されるといふし、女子二百米の前畑の優勝は流石の河西アナンサーも昂奮の極に達しただけのあたりに日本選手の奮闘をうつし出す。六大學リーグ戰前・曲たる「六大學野球合宿所巡り」は、明大を中心に早法立並びたつ激突が豫想される秋のシーズンだけに、野球ファンには仲々興味深い記事だ。「一飛行家の大冒險座談會」は生優しい地上の冒險と違つて全く命懸けの放れ業、スリルの連續に讀んでゐてビクくする。動物園の黑豹脫出にヒントを得た「逃げ出した猛獸を語る會」も日の出らしい機敏な記事見逃せぬ座談會だ。馬占山討伐の秘話「北滿のお花物語」は女主人公の寫眞と共に一氣に讀了するほど痛快な讀物だ。放送局の成澤玲川の「東西ラヂオ智慧くらべ」は、幽靈の放送など總奇百パーセントの企てとして、度膽をぬく面白さ、鶴見退助の「喜劇俳優杉狂兒の告白」は映畫ではお馴染でも、彼の半生を知る人は少くない。杉狂兒にもこんなことがと、眼を圓くする人もあらう。橘八郎の「米の代用食の發明まで」は貴重なる一文、その陰にかくれてゐる發明のそれこそ骨身を削るやうな苦心談は讀者の胸を搏つに違ひない。漫畫界の新人を網羅した「秋の漫畫大展覽會」や「漫才競演集」の朗らかさ、カラーセクションの「モダン物識りクラブ」の柔らかく面白い編輯法は、きつと多くの讀者層にヒットすると思はれる。評判の探偵實話は宮園吉刑事の「邪戀の人妻殺し」がある。邪戀がおちた泥沼のなかに、毒の花に咲く獵奇と戰慄の探偵物。新掲載の小說には直木賞に輝く大衆文壇の寵兒海音寺潮五郎が「遊俠太平記」を岡田三郎が現代小說「母子の像」をユーモア文壇の佐々木邦が「結婚適齡難」等と小說欄にも一段の光彩を放つてゐる。愈よ佳境に入つた「變化女來」

文藝

seiri

秋蜻蛉 (一)

桃北好澄

お汐は西窓に向いてゐずまいを正すと、琴に手をかけた。"鶯の谷より出づる聲なくば春くることを誰か知らまし"春の曲であつた。繰返し〳〵彈いてゐるお汐の顏は何か哀切が漾ひ引きつるやうに息を呑むのである。壁を隔てて家弓莊七は耳を澄し女の心の動きが手に取るやうであつた。希望のある明るい歌の文句がお汐の手にかかると、追ひつめられた響に變り、家弓には骨の節々に喰入る痛さになる

もう、どうにもかうにも、斷ち切れぬ繋りの一線まで足を突込んだ、その悲愴さが先に來た。家弓さん…、立上つて呼吸と一緒に吐出すやうな聲であつた。何だか雨がやつて來さうね、言ふことを省いたなと思つたか、却つて家弓は安心するのである。さて、ざわざわと楡の林が波立つやうに騷いで、急にどしやぶりがやつて來た。一瞬、荒々しく地を拂ふ雨脚を見てゐると、緊迫に面を撃たれてゐる實感

が血の額の褪めた家弓の額にへし上つて來るのが感じられるのであつた。

×

お汐の男といふのは月に二度か三度、二日と續けてその女とゐぬのである、青木(男の姓)がゐる間ぢう、お汐は琴を搔鳴らすことなぞしない故、家弓は氣にかけてゐて、その度毎に、自分にだけ聞かされる琴の音が全く遣切れぬ感じであつた。逢ふてはお汐も男ももの音一つ立てず、一室に引籠つて過した。その秘密が二人を親しくさせてゐるやうに思はれた。

朔風偶會

國境の山の起伏や秋の晴　柿赤

コスモスや朝の大氣に肺洗ふ　同

座布團を放れぬ猫や秋の雨　同

コスモスや鼬がのぞく藏の隅　同

秋晴や沙漠の中の風車　同

道普請の警戒燈や秋の雨　仙人掌

秋晴や風心よき馬車の上　同

不來

○

竿にある浴衣の上のとんぼかな

果てしなききびの穗波や天の川　晴二

爆撃機　弱い論議

—伊藤と舟橋—

ヒユマニムズ一本槍では現代文藝の昏迷を救ひ得るかどうかわからぬと言ふ伊藤整の言ひ分(東朝、文藝時評)には聽くべきものがあつた。だが「次々に出る注文のために、作家は槍ぶすまの中で踊らされてゐるやうなものだ。面白い作を書けといふ。良心ある作を書けといふ。これらの言葉の累積は還ふ立場から雨のやうに降りそゝいで、やがて作家をして何ものをも信じなくなるまでにするのである。」—とは、本當なのか?だとすれば作家なんか隨分弱々しいものになつてしまつてゐる。

「時代のいろいろな風潮か拘束する槍ぶすまのなかで、くわつ然と心眼をひらいたときの天空にかゞやくものが私のいふヒユマニズムである」—これは舟橋聖一の言葉(報知)である。こゝでは又えらい高いところにヒユマニズムか持ち上げられたものである。飛躍もこれでは架空的な夢としか思はれぬ。槍ぶすま論も弱く、天空論も脆い。今日の時勢の中ではもつともつと强じんなものが求められねばならぬだらう。(納朗堂)

コスモスや未だ揃えざる夏の風邪　烏秋

秋晴の日影するどき戸口哉　霜天

禪域に一鷹留めず秋晴るゝ　麻姑

放心を樂しむ宵や秋の雨　同

夜となれば心耳澄み來つ秋の雨　同

雜草俳句會詠草

—第三十五回—

漁火の影かすかなる銀河かな　雪村

○

秋の陽を背一ぱいに蜻蛉つり　都矢子

○

早苗

夜相撲のやうやくさびれ天の川

山の湖の銀河浮べて更けにけり

○

深淵におはぐろとんぼ影ゆるゝ　靜廬

靑空に絣模樣や赤とんぼ

○

秋の陽にすけて蜻蛉の翅薄き　げんげ

佳き人の肩の細りや赤とんぼ

○

電線に並ぶ蜻蛉や朧路　勝司

國境を跨いで長し天の川

水車場へ通ふ徑の穗草かな　もみぢ

蜻蛉や一群なして畦の路

天の川馬車絶え〳〵て更けにけり

○

裾の邊り草の實つけて里歸り　告天子

宿を出て澄める銀河を仰ぎけり

○

祭果てし村のまひるや赤とんぼ　紅二

草の實や衣驣つて女通ふ徑

移り來て故鄕遠き銀河かな

赤とぼん祭人出に追はれけり

信心銘 (八一)

鹽谷壽石

文曰「法無異法」

新文展委員初會合

新文展の展覽會委員銓衡打合せ會は十一日午前十時から文相官邸に於て帝國美術院殘留會員出席のもとに行はれた(寫眞は委員會)

官場現形記 (159)

李寶嘉 作
大內隆雄 譯

—第十三回の十五—

捕吏は言ふ。

「白狀しなきやしないでいい、向ふへ行つてからの事だ」

ついでに母親にもついて來いといひ、彼女はわな〳〵ふるへ一方には罵り乍らついて行つた。上陸して茶館で一寸休み、一緒に縣城に向つた。

鬬仙は可哀そうに纏足してゐる、歩くのも仲々辛さうである。捕吏は橫からせき立てる

養母はがん〳〵罵り、ビシヤビシヤ喰はせる。漸く衙門の前に來ると、第二の門の外で暫らく待たされた。捕吏が報告に奧へ這入つて行つた。やがて出て來て

「知縣はいまから府城に赴かれる、それに夕方は統領に會はれる、その女達は一先づ女看守に引き渡して看視させて置け」

といふ。それから女看守が呼び出され、二人を自分の所に連れて行つた。それまでに二人が身體につけてゐた裝身具は悉く縣の下役人どもからこれも贓物だらう、大人の方に差し出さねばならぬと言つて取り上げられた。女看守はまた何か無いかと物色して鬬仙の腕輪を脫させ、その上二人が着てゐた綿入れの上着までこれも盜んだ物に違ひない、脫いで渡せと取り上げてしまつた。時は初多の頃である。二人は寒さにふるへてゐた。此處に來た以上はすべて服從する外無かつたのである。

此處でははじめ二日間は食事も與へられず、夜も眠らせぬといふのか規則であつた。殊に竊盜犯の女に對してはその待遇が殊に猛烈で、日中は柱に縛りつけ、鼻先に便器を置いて一日その臭ひを嗅がせ夜は一枚の板に縛りつけて空部屋に放つて置くのであつた

哀れ鬬仙は船の人間に落ちてしまつてあゝした賣笑生活をしてゐたとはいへ、なほ身體には錦衣をつけ、贅澤な食事をして居り、かうした苦境に立ち至つた事は無かつた。ただ彼女は强い性格で、情義にも大いに富んでゐたので、趙が金を異れた時にも

「お母さんにもおれがやつたと言ふな、若し統領の耳にはいつたら困るからな」

と言はれたのを守り通してゐたのである。はじめ捕吏に見付けられた時、

「趙さんが渡されたのです」

とは言つたが、その後上陸させられ、もう口は開かず、責め立てられるよりいつそ死んでしまはうと覺悟を定めてゐたのである。だから船を出る時こつそりオンドルの上に在つた阿片の小さな包を手中に持ち出してゐた。女看守が身體を搜した時には、かくす所がないのでそれを口に入れそして吞み込んでしまつたのであつた

やがて母に言つた。

「お母さん！　私のことを思つてくれなくてもいいけれど怨まないで下さい、こんなひどい目にあふのはやりきれないわ、どうせ一度は死ぬんでせう、いつと早くさつぱり死んだ方がいいわ、私が死んだらお母さん、趙さんに聞いて異れと言ひ張つて下さい、さうすれば私の疑ひも晴れやうし、お母さんも苦しまなくていいわ」

ところが、母親も寒さは寒し腹は空で、この言葉も耳にはいらないのであつた。燈がつくと女看守は規則通りに板を持つて來て二人を縛り付け別々の室に入れてしまつた。(この回了、つゞく)

夏やせ・夏まけ
食慾不振・疲勞衰弱回復に

單味ブルトーゼ

一般補血 强壯增進

單味ブルトーゼは人體肝臟中に貴重成分として貯へられてゐる鐵プロタルビンと同一の集成を有する蛋白質の分解消化酵素プロタルビンの有機鐵化合物にして食慾を進め體重を增加し精力を旺盛ならしめて體質を根本的に改善す

急性慢性貧血 諸病恢復期 榮養不良 疲勞 離乳期 產後 全身衰弱 腺病質等

小瓶二圓 大瓶三圓二十錢

アルセンブルトーゼ

神經性疾患特效

アルゼンブルトーゼは生體の同化機轉を亢進し脂肪組織を肥厚し皮膚の榮養を佳良ならしめる砒素をブルトーゼに有機的に結合せしめたる美味の液劑で有機性鐵分〇・三％と砒素〇・〇〇三％を含有する

神經衰弱 皮膚諸疾患 特に乾癬 紅色苔癬 惡性貧血 佝僂病 白血病 假性貧血病 黴毒 マラリヤ バセドー氏病等

小瓶二圓三十錢 大瓶三圓七十錢

ヨードブルトーゼ

腺病質特效 補血・强壯

「ヨードブルトーゼ」はブルトーゼにヨードを有機的に結合したもので有機性鐵分及びヨード分を各〇・三％含有するのでヨードの體內吸收は甲狀腺の特殊成分を增加して機能を亢進し新陳代謝は旺盛となり强大なる鹽類作用に依て變質劑として賞用せらる

動脈硬化症 肋膜炎 黴毒 瘰癧 腺病質 虛弱兒童 小兒成長阻碍 佝僂病等

小瓶二圓三十錢 大瓶三圓七十錢

キナブルトーゼ

健胃 補血强壯

キナブルトーゼは古來から强壯劑として應用され蛋白質の分解を制限し胃腸を强化し食慾を增進するキニーネをブルトーゼに抱合せるもので補血强壯作用を倍加增大し何等の副作用なく長期連用するに適し體質を改善して疲勞を恢復し精力を旺盛ならしむ

諸疾患後の衰弱 身體虛弱 貧血 食慾不振 マラリア 產前產後 ヒステリー等

小瓶二圓三十錢 大瓶三圓七十錢

グアヤコールブルトーゼ

呼吸器系疾患特效

グアヤコールブルトーゼはブルトーゼに可溶性グアヤコールを抱合せしめたもので有機性鐵分〇・三％及びグアヤコールスルフオン酸四％を含有するもので胃腸內に於ける食物の腐敗を防ぎ胃腸を强化して消化吸收を佳良ならしめ咳嗽を減じ喀痰を去り食慾を亢進し體重を增加する等の特効を有する

肺結核 喉頭結核 肋膜炎 肺尖加答兒 慢性氣管枝炎 瘰癧 肺炎 百日咳等

小瓶二圓六十錢 大瓶四圓三十錢

酷暑に次ぐ殘暑で胃腸は弱り食慾不振の爲に疲勞 衰弱加はり延いて榮養不良を來たして抵抗力は減弱し 疾病は將に擡頭せんとす！

今こそ ブルトーゼの常用に依て 夏やせ夏まけを征服し 健康を取戻して抵抗力を强化し 結核 傳染病に備へねばならぬ！

細胞原形質を賦活するブルトーゼ

吾々人體を構成する總ての細胞は永久の生命を有するものでなく 二六時中破壞 新生され絕えず其成分は新陳代謝しつゝある ブルトーゼは之等細胞資源として細胞原形質を賦活しエネルギーを供給し組織の形成に與り生活機能の調節を計つて疾病豫防の根元たる榮養の充實と抵抗力の强化を促進する等 他の末梢的胃腸劑と異り 普く醫家諸士の常備藥として賞用さるゝ所以である

造血アウトホルモン―ブルトーゼ

ブルトーゼは造血アウトホルモン本來の使命たる造血臟器を刺戟鞭撻し其機能を亢進させると同時に再生資源となつて造血增加を計り 貧血を治療し新生血液の全身環流に依て血液の淨化を促進し各臟器組織にホルモン 榮養素を配給し免疫體を產生し活動の源泉たるの使命を發揮する 殊に總ての榮養素が最後に血液に吸收せられ始めて全身の健康增進に役立つことに想到する時ブルトーゼが他製劑に比し如何に有効適切なるかを痛感する

本舗製品

造血アウトホルモン

補血强壯 ブルトーゼ

各帝國大學病院指定常備藥

冊子「活動の源泉」御申越次第無代送呈

大阪市東區道修町 株式會社 藤澤友吉商店 東京市日本橋區本町

濠麥の上海經由進出 内地對滿輸出を壓迫
對濠報復の底拔的狀態に對し當局の善處要望さる

【東京國通】我對濠通商報復策に呼應して滿洲國に於ても去る八月十五日貿易緊急統制法を實施し、濠洲小麥粉並に小麥の輸入を事實上禁止し、濠洲小麥粉の對滿輸出は中絶するに至つたが、最近上海製粉の對滿輸出が、急激に躍進し來り、我製粉の對滿輸出を壓迫して當業者の憂慮の的となつて居る、即ち上海製粉の對滿輸出は昨年度に於ては約廿二萬袋、本年に入つてからは北滿製粉の好調で減少を余儀なくされ、上半期（一月より六月迄）合計では四萬三千袋の少量となつて居たが、貿易緊急統制法實施の八月十五日より現在に至る約一ヶ月の短期間に於て上海製粉の對滿輸出は實際輸出されたもの及先約のものを合して五十萬袋の多量に達するに至つた、而して右の原料小麥は、果して何處から供給されたものかは素より確言の限りではないが實質的には濠洲小麥の上海經由滿洲進出と見る外なく我內地製粉の對滿輸出は之がため壓迫されて上期以來引續き輸出不振は免れない模樣である、之に對する根本對策としては滿洲國が直接濠洲からの輸入のみならず濠洲小麥を輸入する一切の國から製粉輸入制限を斷行するにあらざれば防止不可能と見られ、滿洲國がはたしてこゝまで步調を合せるかは疑問で對濠報復の底拔的狀態に對しては外務省方面の善處方が要望されて居る

濠洲の全面的拒否で 日濠會商又復難局

【東京國通】日濠會商は去る十四日日本側より對案を提出し濠洲側の回答を待つてゐたが、十八日村井シドニー總領事より外務省に達した公電に依れば、ガレット關稅條約相は十六日附公文を以て日本側の對案を殆ど全面的に拒否するが如き回答を行つたので、日濠會商は又復難局に直面するに至つた會商の內容は日濠兩政府間の申合せにより嚴秘に附せられてゐるが、濠洲側の提案は英國品保護のため日本の綿布、人絹、玩具等の輸入を一九三三年の輸入量に制限する一方、日本の濠毛買付に就て一定の保證を求めんとするにあり、之に對し日本側は濠毛の買付保證を拒否し日本品の輸入割當量の增大を要求したものと解されてゐる、今回の濠洲側の回答に依り兩者の間には尙ほ著しき懸隔のある事が判明したので外務當局では會商の前途に對し悲觀的觀測を下してゐる

所得綜合課稅方針 大藏省議で決定

【東京國通】第二種所得稅の第一種第三種への綜合に關し十七日の大藏省議で愼重審議の結果遂に主稅局原案の方針通りこれを實施に決定し、同時に公債政策に支障を與へざる樣、且つ第二種の第三種への綜合により、納稅者の負擔に急增を來さざる樣適當な優遇方法を講ずる事となつた省議に於て決定された優遇策は左の通りである

一、資本利子稅は「現行百分ノ二より百分ノ四に引上げ」と內定して居るが、國債利子に對する資本利子稅は公社債、產業債券、銀行預金、貸付信託利子と引離し別個に低率課稅をなす

一、國債利子所得に就ては現行株式配當に對すると同樣の一部控除を行ひこれが課稅を緩和す

一、有價證券移轉稅は國債に就き課稅率を低下す、今回新設される有價證券移轉稅は有價證券全部を包含するものであるが、國債に對する稅率は他證券より低率とする

一、第二種の第一種及第三種への綜合課稅により定期預金信託預金等の課稅が比例稅より累進稅となり負擔の急增となる結果、各種の資金分布に急變を與へ、定期預金の減少を來すが如き事があつては金融政策公債政策上面白からざるため、銀行預金信託預金公社債利子（國債を除く）等に就ても或程度考慮をなし優遇を與へる事

許駐日大使 有田外相を訪問
十九路軍の撤退開始を說明

【東京國通】北海事件の解決の癌たる十九路軍の撤收については國民政府は撤收せしむる樣措置せりとの言明をなしても右は果して實行されつゝありや否やの公報なき折柄、駐日支那大使許世英氏は十八日午後二時半永田町外相官邸に有田外相を訪問、本國政府の訓令に基き正式に十九路軍撤退開始を說明するところあつた、即ち許大使は北海事件に就ては曩に我が張外交部長より川越大使、須磨總領事に言明した通り南京政府では數次に亘り出先に訓令し十九路軍の現地撤退につき手配してゐたが本日張部長よりの電報によれば十九路軍は目下撤退中とのことである、仍つて閣下に御通知する次第であるが、何分撤退完了までには尙數日を要する見込なるにつき暫らく御猶豫を乞ふと事情を說明すれば、有田外相は南京の張部長と川越大使との會談の結果に就ては報告に接してゐるが、只今貴下より十九路軍の撤退開始の報告を聽取し速かに現地調査可能の事態到來し事件解決を促進されるものとし同慶に堪へない、然し御承知の如く打續く每日事件に我が國論は沸騰してゐるから若し撤退が長引く樣な事があれば國民政府の誠意の程も疑はざるを得ない事となるを以て此の點深甚なる注意を拂つて善處されたしと注意を喚起し、更に成都、北海兩事件は目下交涉に委ねられてゐるが此の交涉の圓滿なる解決に到達するや否やは日支國交調整上非常に重大な影響を與ふるものなれば張部長の言明せる如く速かに事件の解決を促進されたいと念を押し會談四十分にして三時四十分辭去した

翁昭垣部隊 一部撤退

【香港十七日發國通】十五日蔣介石氏の期限附撤退命令を受けた十九路軍は十六日朝來撤退準備を開始し北海に蟠居してゐた翁昭垣部隊の一部は十六日夕刻既に合浦に撤退したと云はれる、果して右撤退が十八日迄には撤退を完了する事實ならば十九日北海到着の豫定である支那側調查員の來着を待つて廿日頃には調查に着手し得るものと見られる

滿鐵職制改革案 現地案中心に協議

【東京國通】對滿事務局では十八日午前九時より事務官會議を開き、陸軍、大藏、拓務、商工、農林、內閣等各關係省事務官　奧田關東軍參謀、佐藤滿鐵文書課長、岡田滿鐵支社次長等參集、滿鐵職制改革に就き過般新京に於て決定を見た現地案を中心として最後的協議を遂げ正午散會した、而して、全滿鐵道一元化を目標とする今次の改革は滿鐵の鐵道會社への純化、從つて滿鐵綜合トラストの必然的改組を豫想されて居たので、財界並に株主方面より相當危惧の念をもつて見られて居り、商事會社設立の如きも內地競爭產業に打擊を與へるものとして有力なる反對意見が擡頭しつゝあり、一方又現地に於ても斯る滿鐵經營の合理化は國策的助成機關たる滿鐵機能の稀薄化を示すと共に、產業部の新設强化の如き滿洲國建設經濟政策の二元的對立を醸し統制主義の無統を暴露するものとの反對意見あるが、當局側の意見としては今回の改革は單に滿鐵の單一機構內に於ける職制的一元化であつて、斷じてばらばら改組を意味せず、寧ろ將來滿鐵とを財政的同一基礎に置き、全滿鐵並にその背後地の經濟化を期せんとするもので、滿洲國財政の確立を見るまでは政府指導の下に產業部が之を代行するも不可無しとしてゐるので、右改革案は晋木次長の歸任を待つて廿五日頃認可され、十月一日より實施されるものと見られる

三井信託 職制改革 三常務制を布く

【東京國通】三井信託では曩に取締會長米山梅吉氏が三井合名の停年制新設に伴ひ隱退したが、その後取締會長の選任難からこれを置かず代表取締役江藤得三氏の下に城後、宇佐美、色川の三現業取締役を配して今日に至つたところ會長問題は依然暗礁に乘上げた儘何等打開の方策を見出し難いので此程代表取締役を新たに二名增員、これを以て常務と爲す三常務制を布く事に內定、來る十月一日臨時總會を開き取締役一名の補缺を爲すと共に正式附議決定を爲す事となつた、新代表取締役には右三現業取締役より選任される筈だが、取締役一名の補缺は株主中より選ばれ、現在取締役の缺員は米山、菊本、野守三氏の辭任により三名となつてゐるのに一名しか補充しない理由は社外の看板重役を漸次淘汰せんとの意圖なるもので今回の職制改革と共に注目に値する

日產系炭礦 日本炭鑛を中心に合同

【東京國通】日本產業では經營一元化を目標に既に漁業に於ては共同漁業を中心に日本捕鯨、合同工船兩社を之に合併し又大阪鐵工所、日本食料工業の兩社をそれぞれ日立製作所、共同漁業の直接支配下に一括する等工作を進めて居たが今回更に炭鑛業關係の三社日本炭鑛、山田炭鑛、山陽無煙炭を日本炭鑛を中心に合同する事と內定目下滿州旅行中の鮎川社長、安田取締役の來月上旬歸鄕するを俟つて、炭鑛關係三社合同具體化に進む筈で、合同後の新日本炭鑛は資本金二千萬圓程度となる豫定である

南洋廳長官更迭 正式發令さる

【東京國通】南洋廳長官の更迭並にこれに伴ふ拓務省の異動は既報の通り十八日の閣議に於て正式決定發令された

加々美氏逝去

【大阪國通】前大阪市長加々美武夫氏は糖尿病のため去る七月市長を辭し有馬溫泉に轉地療養中のところ餘病を併發し十六日午後八時危篤に陷り十八日午前四時三十分遂に永眠した、享年四十七歲

初年度增稅總額 四億圓を突破す
稅制整理案廿二日閣議に上程

【東京國通】廣田內閣七大政綱の根幹を爲すべき稅制整理案に就ては十七日の大藏最終省議でその大綱を決定したので二十二日の閣議に上程、これが大綱を說明した後公表することゝなつた、而して今回の稅制整理案は當初よりの根本方針に基き徹頭徹尾中央地方を通じて眞に國民負擔の調整を圖り以て國稅と地方稅を合して完全なる稅制體系の確立を圖つた事が劃期的の改革であり、その結果初年度國稅に於て增徵する增稅總額は實に四億數千萬圓に達しこれより地方に於て減稅さるべき減稅額大約一億數千萬圓を差引いた純增稅額は今後多少の變化は免れないが、十二年度に於て約二億七、八千萬圓、十三年度以降即ち平年度に於て約三億七、八千萬圓に內定した、尙ほ地方減稅の財源に當てらるべき地方財政調整交附金は約二億圓に決定した

思ひ出新たな "民族交驩の夕"
昨夜公會堂で盛大に行はる

十八日の意義を更に讃へる民族交驩の夕べは協和會首都主催で午後六時から記念公會堂にて賑々しく擧行された出演者は新京に於ける全五族のアマチュア藝術家を文字通り總動員し血なまぐさき事變から僅か五年にしかならぬこの夕べ藝術に國境無しとは言ふものゝ王道樂土の惠に浴する、五族の民が愛らしき少年少女の童謠に舞踊に無心の拍手を送り眞の民族協和の歡びに浸つた有樣は誠に感激的なものがあつた

關東軍司令官の指示を受けて
滿洲帝國協和會中央本部本部長　井上忠也

協和會井上中央本部長は滿洲事變第五周年記念日に當り植田關東軍司令官より別項の如く協和會根本精神に就て闡明指示せられたるに對し感激、左の感想を發表した（寫眞は井上忠也氏）

滿洲事變第五周記念日に當り關東軍司令官閣下より我協和會の根本精神に就て指示を與へられた事は感謝感激に堪へない、惟ふに大同元年七月の創立宣言以後我會の本質或は使命に關する文字は會の內外より幾百種となく發表せられたが、未だ曾て斯くの如く簡明直截然も根本的なものを見ない、今次の指示こそは我會は勿論滿洲國にとりて實に劃期的な宣言であり、同時に永久不變の鐵則たるべきものと信じ、本指示に於て闡明せられた左の五點に就て聊か卑見を述べたいと思ふ、第一冒頭に於て滿洲國政治の特質即ち政體に就て述べられた事は協和會の存在が滿洲國の政體上より必然的のものである事を立證せん爲であつて

立證 協和會の充實が所謂獨創的王道政治實現の基礎的要件たることを明かにせられたものである、第二に協和會の性質に就て述べられた箇所で注目すべきは協和會が思想的、敎化的實踐組織體たると同時に從來曖昧であつた政治的實踐組織體即ち政治團體たることが鮮明になつたことである、然し政治團體であるとは云つても或は民主々義或は階級鬪爭主義を奉ずる所謂政黨でないことは勿論寧ろ是等の政黨が滿洲國に發生發展することを禁壓することを使命とする政治團體である、即ち「實踐して偏するなく結合して私するなく一定不動の建國精神を民族協和、官民一致に依つて實踐する政治團體、換言すれば擧國一體たる爲めの政治的機能をも有する團體たることは明瞭であつて冒頭の政體論に照合して當然の結論である、第三は協和會が政府の從屬又は對立機關に非ず政府の精神的母體たることを

明記 して從來行はれたる諸說を歸一せらた點である、機關たる政府と機關たる協和會とは等しく建國精神即ち協和會精神を母體とせるものであつて、各々獨自の持場を分擔しつゝ相倚り相扶けて建國精神を顯揚すべく兩者の關係は權力乃至權利關係でなくて精神的道義的と云ふよりは寧ろ血肉的のものであり、然かも同心であることは滿洲國に於る王道政治の獨創性に因るものと信ずる、第四の重點は純正協和會員の地位、任務が判然を指示せられたことである、單に官吏が協和會精神の最高熱烈なる體得者たるべきのみならず純正協和會員が軍隊、會社、學校、民間等一切の部局の要位に就きて政治經濟を指導し國民思想を善導すべく斯くて始めて王道政治の實現を期し得るといふ點は特に重要な指示であると思ふ、第五は全國民の動員が權力、金力、武力等の威力によつて形式的强要的になさるべきでなく

建國 精神即ち協和會精神を實踐によつて深く體得せる協和會員の人格的感化、換言すれば純正協和會員の政治經濟思想上の實踐を通じて、國民生活の實際に建國精神を徹底することに依つて、國民の精神的動員を完ふすべき事が諭示せられたことである、要するに今次の指示は建國精神の最高維持者たる關東軍司令官が內外の情勢に鑑應せしむべく、我會の指導力强化の爲に機構を整備充實せんとするに當つて、滿洲國の機構を明徵にして朝野の歸趨を指示せられたものであつて、之に依つて由來明徵を缺くの憾あつた本會の本質が顯揚せられたことは欣快禁ずる能はざるところである、それと同時に此事あるは軍官民各分野に正協和會員の過去五年に亘る忠誠熱心なる建國精神實踐の

結果 であつて、先輩同志に對し厚く感謝の意を表する次第である尙ほ我々協和會員は軍司令官閣下の意を體し粉骨碎心此の重要使命の達成に邁進せんことを深く自誓するものである

妖魔往來 五四

（續上映上演） 桃川燕二演 内山鉦太郎畫

さて、淺晴樓の二階に上つて來た、藤作の大藏、據て京助から聞番目の座敷が五つ――の間てゐるところで、何番目がお志津の部屋だと聞取つて承知してゐる、是れが五左衞門の座敷だらうと障子をいた時、右手の襖を髪へながらいて這入つて來た女がある

「アレーッ」と聲をたてたのは自分が這入つて來る拍子に片つ方の障子が開いたゝめなのでせう、隨逼ふ樣にして元へ戻つてゆく障子、大藏はてつきりお志津だなと思つたから飛込んで押へた。

「どうぞお助けくださいまし」

「誰も殺すとは云はねえ、聲をたてると爲にならねぞ」

手早く手拭で猿轡を食はせ、

「アレ」

と遙か遠く聞ゆればこそ、大藏はグット廊宿に引ッ掛へて其儘廊下をドり裏木戸へ出て來た。

「兄弟玉の方は手に入れた」

「然うか、此ッ方は」

「それが氣支ひだ、最う一度引返ず、これを預かつて呉れ」

「合點だ」

京助はお志津を受取つて、傍の闇の中に打ち込み、猿轡を鄕樣に確乎結び着けてゐます、其間に大藏は再び取つて返して二階へ上つて來た、此方は駒場の安、德藏を追ッ掛けたが德藏が奥の方の障子を蹴るが如く引開けて

「大變〳〵」と叫びながら飛込む、續いて安が這入つて來た時。

「お燈火を〳〵」

との聲が耳に這入る、安は此老人の聲を五左衞門だなと思ふからバッサリ一ト太刀、

「アッ」と魂消る悲鳴……

勿論これは五左衞門ではありません、是はお鄕の父森助であつたのでございます、お鄕の見舞つた時森助とお鄕が話しをしてゐた、森助との話しの中に惣助の悲鳴と叫ぶ聲を聞き直に行燈がパット消えた、其處でお鄕に明りといつたのでございませう、それを安が五左衞門と信じて一刀に斬りつけた是では德藏が泥棒を此處へ導いた形になりますが、安が風體三寶藏多斬に斬つたので、なますの如く相成つて果てしまつた、因果應報人を斬らば穴二つ、元左衞門お志津を斬り殺さうとして却つて自分が殺されてしまつたのでございます運のよかつたのは德藏で秀助の寢てゐる上を跨越し、向障子をあけて表梯子へ出たが氣が轉倒してゐるので梯子段をスッテンコロリと轉がり落ちた、其物音に寢込んでゐた女共が目を醒まし、

「お松さん大變だよ、天井が落ちたよ」

「私も吃驚して目が醒めたが天井が落ちたのぢやアない、石が降つたらしい」

「なに淺間山から……」

「冗談いつちやア往けないよ、お鄕どん〳〵」

「起したつて此鄕坊は容易に目がさめないよ奕が起すお待ちよ」

「お竹さんも目が醒めたかい」

「あの物音では大概なものは目が醒めるさ、ドレ〳〵」

氣樂な連中で目が醒めるには醒めたが、誰も二階から落ちたものを見に出る奴がない、一番強い山出しのおさんどんを起さうといふので、お竹といふ女が枕紙の片端を引裂いてこよりをこしらへ、それをお鄕の鼻の穴へ無性に突き込んだ

「ハーツ、ハツクショイ」

大きなくさめを二つ三つ續けてすると漸く目を開いた

「何んだ、騷さをしてお前達何がおかしい、笑ひごとぢやアないあ、鼻の穴が痛い」

いくらお鄕どんの鼻でも、無暗に矢鱈にこよりで突かれたら痛いにきまつてゐる。